



### 「負けるもんか！」

6月から7月にかけて、小・中学校、幼稚園、保育園の運動会が行われました。写真は、6月16日に行われた和琴小学校運動会での1コマです。お父さんやお母さんと二人三脚でゴールを目指す競技で、粉だらけになるのもお構いなしでマシュマロをパクッ！

(関連記事24～25ページ)

Public relations magazine

2012.8

No.696

てしかが

### 主な内容

- 第5次弟子屈町総合計画の前期実行計画…2
- 屈斜路湖遊漁振興条例(素案)検討に向けて…8
- 第66号町議会だより第2回定例会…10
- 運動会・体育大会…24
- なつ・祭り・いろいろ…28
- 町税などの納期限／夜間納税窓口開設…44

むかしむかし (262)

## てしかが歴史写真館 136

1988年の再建時



今年の解体時



### 屈斜路湖コタンからアイヌ・チセ(家)が消えました

チセの中央に位置している「炉」の薪が赤々と燃え、祭司・日川善次郎さんの祝詞が始まります。謙虚に謙虚に遠慮しながら神々への感謝と願い事。善次郎さんの祝詞は、一つ一つの言葉をはっきりと述べ、抑揚をつけ、美しい言葉でリズムを刻みます。アイヌ語の意味が理解できずとも、自然に感動を覚え、いつの間にかその世界に引き込まれていきます。

神々への願いを静かに終えると、歌名人・キヨさんが奏でる歌に合わせ輪舞が始まり、男も女も、子どもたちや招かれた客人もみんな輪の中。エイホー！エイホー！チセの中は神々と遊ぶ大劇場です。

1977(昭和52)年、日川さんは、この地にチセを自力で建設。1978(昭和53)年に行われた熊送りの儀式や、シマフクロウ、北キツネなどの祭事、日常の神事も、このチセが中心でした。1982(昭和57)年に完成した屈斜路アイヌ民俗資料館の誘致にも、このチセの存在が大きな決め手になりました。1988(昭和63)年、強風で倒壊したチセを再び自力で建設。

日川善次郎さん 1990(平成2)年 79歳

日川 キヨさん 2012年 94歳

お二人の旅立ち後、息子の清さんが受け継ぎ、老朽化したチセの未来を行政側としっかり話し合い、熟考の上で解体を決意。本年6月に姿を消しました。かやぶきのチセは、アイヌ文化の象徴として今日まで屈斜路湖コタンで威風堂々。

永い間お疲れさまでした。

そしてありがとう。

てしかが郷土研究会(充洋)

てしかが 2012.8

毎月1回発行 発行／弟子屈町 編集／企画財政課 ☎482-2913 ㊟482-2696  
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています



まちづくりの基本目標

活 まちに活力・活気・雇用を生み出すまちづくりを進めます  
～元気なまちをつくるために～

本町の人口は、1960(昭和35)年にピークを迎えた後、減少に転じました。一時的な増加の時期はありましたが、現在は減少が止まらない状況が続いています。その主な要因は、全国的な少子高齢化の進行や、都市部への流出があると考えられますが、町内に雇用の場がないことも大きく影響しています。




特に、高校や大学を出た後の就職先や、働き盛り年代の定住希望者に対する雇用の受け皿を創出することなどで、まちに活力・活気を取り戻す取り組みが必要です。

このため、本町の恵まれた自然を最大限に活用し、既存産業の育成や活性化、産業間の連携、起業支援など、まちに活力・活気・雇用を生み出すまちづくりを進めます。

まちづくりの柱・施策(前期実行計画)・施策メニュー

観光と農業を柱とした地域活性化の推進

※下線部分については、下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー		協働方針
産業間連携の推進	地域産業の付加価値を高める取り組み	さまざまな機会を利用して、産業間の人の連携を強化します。	
		地域内経済の循環を促進します。	
		町内の宿泊施設や飲食店における地場産食材の利用を促進する、地産地消の取り組みを進めます。	
	地場産を使った特産品開発	1年を通し、地元食材の安定した供給が行えるよう、生産や流通体制の整備強化を進めます。	
		行政や農業関係者、商工業者などの連携を強化し、弟子屈産品を使った新たな特産品の開発・生産に努めます。	
	6次産業の推進	メロン、ソバ、パレイショ、牛乳、果実、蜂蜜など、既存特産品の安定生産と販路拡大、戦略的PRに努めます。	
		農業景観や体験農場の整備、地場産農産品の加工体験の創出など、農業と観光の連携によるグリーンツーリズムの拡充を図ります。	
		農林業者が主体的に6次産業を目指せるよう、国の補助制度の活用などにより、起業化に結びつく体制づくりを進めます。	
		農林業が2次・3次産業と連携して、バイオマスエネルギーなど地域ビジネスの展開や新たな産業を創出する取り組みに対し、一層の支援を行います。	

協働方針について

町民の皆さんの協力や参画を得て、主に行政が取り組む協働



町民の皆さんと行政がこれまで以上に協力しながら進める協働



用語の説明

- グリーンツーリズム／緑豊かな農山漁村地域で、自然や文化、人々との交流を楽しむ、滞在型の旅行やレクリエーション。
- バイオマス(エネルギー)／家畜ふん尿など生物由来の再生可能な有機性資源。これを燃料などに活用したエネルギーがバイオマスエネルギー。
- 6次産業／農業や水産業などの第1次産業が、農畜産物や水産物の生産だけでなく、食品加工(第2次産業)、流通・販売(第3次産業)にも主体的、かつ総合的に関わることにより、加工賃や流通マージンなど今まで第2次・第3次産業の事業者が得ていた付加価値を生産者自身が得ることで、第1次産業を活性化させようとする。

第5次弟子屈町総合計画体系図

基本構想(まちの将来像・地域コンセプト)

水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち



まちづくりの基本目標(まちの10年の計を考える)

環 人と自然が共生するまちづくりを進めます  
～豊かな自然を守るために～

まちづくりの柱  
自然環境の保全と活用／循環型社会の構築

活 まちに活力・活気・雇用を生み出すまちづくりを進めます  
～元気なまちをつくるために～

まちづくりの柱  
観光と農業を柱とした地域活性化の推進／雇用・新産業の創出／足腰の強い産業育成

暮 誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます  
～生き生きとした生活を送るために～

まちづくりの柱  
保健医療体制の充実／地域福祉の充実／子育て支援／生活基盤の向上／安全・安心の確保

育 豊かな心を育て、文化を大切にするまちづくりを進めます  
～健やかな生涯を送るために～

まちづくりの柱  
学校教育の充実／社会教育活動の推進／文化・スポーツ活動の推進



まちづくりの基本手段(基本目標を達成するための下支え)

人 まちづくりに興味と関心を持ち、行動する人を育てる仕組みを作ります

まちづくりの柱  
人材育成・人づくり・人材の確保／まちづくりを支えるネットワークの形成・交流活動支援

公 誰でもまちづくりに参加することができる場や体制を作ります

まちづくりの柱  
ともに汗をかき進めるまちづくり／時代に即し、透明度の高い行政運営

広報でしかが4月号でお知らせしたとおり「第5次弟子屈町総合計画(計画期間／2012年度～2021年度)」が策定されました。

本計画では、10年後のまちの将来像(基本構想)を「水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち」とし、実現のための4つの基本目標と2つの基本手段を定めました。将来、まちがこの目指すべき姿を達成するためには、私たちが手を取り合い、行政と町民の皆さん、関係機関などが協力していくことが大切です。

先月に引き続き、基本目標の2つ目と基本手段実現のための前期実行計画や具体的な事務事業計画についてお知らせします。

第5次弟子屈町総合計画の前期実行計画

10年後も、みんなで輝くために





エゾシカによる農業被害防止のためシカ柵



家畜ふん尿処理の技術開発を目指して



J A 青年部のPR活動(小学校での酪農授業)

施策	施策メニュー		協働方針
農業の振興	農業生産効率化と基盤強化	泥炭地の地盤沈下などにより機能低下した農地の機能を回復させるため、国などの関係機関と連携して総合的な土地改良事業などを推進し、農業生産の効率化を図ります。	
		中山間条件不利地の農業者が集落協定を結び、共同取組による生産活動によって耕作放棄地の発生を防止する取り組みを支援します。	
		農業者のみならず地域が主体となり、農地や農道、水路などの資源を長寿化させる共同取り組みを支援します。	
		畑作農業における地力の増産を図るため、総合的な土づくり対策を支援します。	
	新たな農業技術の導入	地球温暖化などの気候変化に対応する新作物の導入を図るとともに、酪農の飼料となるデントコーンの畑作農家での作付けを検討し、耕畜連携を図ります。	
		牛乳・乳製品などの畜産物の安全・安心の確保に向け、生産者の自主的な取り組みや、関係団体が実施する乳牛検定、乳牛改良繁殖などの取り組みを支援します。	
		家畜ふん尿の処理技術の開発を推進するとともに、バイオマスエネルギーとしての利活用に向け研究を進めます。	
		温泉・地熱を活用した冬季栽培などの技術開発を確立します。	
	農業環境の改善と整備	廃プラスチックなど農業廃棄物の適正処理や再利用など、環境への負荷に配慮した対策を講じます。	
		家畜ふん尿の臭気低減を図り、環境との調和に配慮した農村整備を推進します。	
		家畜伝染病の侵入防止策を強化するとともに、発生時において農業者の経済的損失を最小限に食い止める体制づくりや、支援策の確立を推進します。	
		エゾシカによる農業被害の防止を図るため、シカ柵整備や猟友会への奨励などの捕獲事業を継続して進めます。	
		農業振興地域整備計画や中山間事業などの充実化を図るため、地図などの情報化とその運用についての技術開発を進めます。	

用語の説明

- TMRセンター／主に家畜に与える粗飼料と濃厚飼料を適切な割合に混合し、必要な養分を十分供給できるよう飼料を調整し、地域の酪農家に供給する施設。
- コントラクター／農作業の一部を代行して料金収入を得る組織。

雇用・新産業の創出

※下線部分については、下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー		協働方針
雇用・新産業の創出	企業振興などによる就労場所の確保	企業進出や事業拡大に対する優遇制度のPR、首都圏企業誘致員による誘致活動など、有効な企業振興策を展開します。	
		本町の地域資源を生かした新産業の創出に向け、関係機関との連携を強化し、情報交換や研究開発体制の整備を図ります。	
		企業の雇用環境の安定化に取り組みます。	
		チャレンジジョブ事業など、若年層が起業体験しやすい環境整備に取り組みます。	
	雇用機会の拡大	関係機関・団体と連携しながら、さまざまな分野において新たな雇用を創出するとともに、若年者や女性、就労困難者など、求職者の状況に応じた就業支援策を講じ、雇用機会を拡大させます。	
		釧路管内の自治体などで構成する釧路地域通年雇用支援協議会の活動を通じ、通年雇用支援へのさまざまな取り組みを進めます。	
		雇用機会や企業の受注機会を創出するため、各種資格の取得支援に取り組みます。	

足腰の強い産業育成

※下線部分については、4・5ページ下の「用語の説明」参照。




施策	施策メニュー		協働方針
農業の振興	農業の担い手の育成	農業後継者の花嫁対策や、青年活動を行う団体の取り組みに対し、運営費の負担や補助金などにより支援を行います。	
		農業実習生の受け入れ事業を支援し、担い手の育成・確保に努めます。	
		新規就農希望者に対する支援を促進します。	
	農業経営の改善と支援	国などの制度に基づき農業資金借り入れの利子補給を行い、農業経営の体質強化を支援します。	
		関係機関と連携し、異常気象などに伴う農業生産の減少や、経営安定化に向けた農畜産物の増産に対し、支援します。	
		町内の畑作農家全戸が生産しているバレイショの病害虫対策・冷湿害対策のため、抵抗性品種の導入促進による畑作経営の改善を支援します。	
		農業者の労働力不足や休暇を補完するための「 <u>畑作パートバンク</u> 」や「 <u>酪農ヘルパー</u> 」の利用組合に対し支援を行うとともに、新たな農作業受委託のあり方について検討します。	
		<u>飼料の集中生産・管理</u> を目的としたTMRセンターや <u>コントラクター</u> などの組織の育成を検討し、低コストな経営体づくりを推進します。	
		農業者個人が大型機械や大規模農地を持たない農業を可能とするなど、多様な農業経営体の研究と育成に取り組みます。	

用語の説明





- チャレンジジョブ事業／空き店舗を店舗開業希望者に期間限定で格安で賃貸する、または賃貸料を助成するという、空き店舗対策と創業支援を組み合わせた事業。
- 畑作パートバンク／畑作農家の依頼により、畑作作業の従事者を派遣する組織。
- 酪農ヘルパー／酪農家に代わって牛の世話をする仕事。



※下線部分については、6 ページ下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー		協働方針
商工業の振興	地域商工業の振興と担い手の育成	商工会との連携を強化し、経営相談や各種説明会などの充実 に努め、既存企業の体質強化・経営近代化を促進します。	
		中心市街地の活性化に向け、にぎわいを呼び戻すための環境 整備について、町民・行政が一体となって取り組む事業の創 出を検討します。	
		商工会青年部をはじめとする若い担い手世代の自主的な取 組みや活動を積極的に支援します。	
	中小企業の支援と活性化	中小企業の経営基盤を安定させるため、各種中小企業支援事 業の充実を図ります。	
		経済の地域内循環によって中小企業に活力を持たせること を目指し、町民を交えた会議などによって方向性や実行策の 検討を進めます。	
	空き店舗の活用支援	空き店舗を活用して入居する事業者や、一時的なイベント開 催・ <u>アンテナショップ</u> などへの活用に対し助成を行い、空き 店舗の有効利活用を促進します。	

※下線部分については、6 ページ下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー		協働方針
観光の振興	観光産業の担い手の育成	後継者や新規開業者など、観光産業の発展を図るための担い 手を育成します。	
		滞在型観光のメニューとなる、さまざまな <u>アクティビティ</u> の 担い手を育成します。	
		外国人観光客に対応できる人材を育成します。	
	おもてなしの心の育成	観光業者を中心に、観光客をあたたく迎える心の育成やス キルの向上を図り、誘致の促進・ <u>リピーター</u> の増加などを目 指します。	
	広域観光連携とプロモーションの充実	釧路地域活性化協議会や地域プロジェクト、釧路湿原・阿寒・ 摩周観光圏などによる観光関連事業の広域連携を進め、観光 の広域化や国際化に対応した環境整備や企画などの充実を 図ります。	
		摩周湖観光協会が中心になり、知床観光協会や東北海道観光 協会との連携を深め、広域連携によるプロモーション活動を 行う取り組みに対しての支援を強化します。	
		選ばれる観光地となるため、独自のプロモーションに組み 入れます。	
	地域の総合力を活かした魅力的な観光地づくり	地域素材の活用や、地域産業間の連携による観光地づくりに 取り組みます。	
		関係団体などが連携して地域資源を活用した商品開発を行 うとともに、周遊バスなどの観光交通手段を充実させ、体験 型・滞在型観光の振興を図ります。	

※下線部分については、下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー		協働方針
林業の振興	国有林・民有林を含めた森の有効活用	町森林整備計画の一層の推進により、森林の集約化を進め、 造林・育林事業と無立木地の解消を図ります。	
		民有林の適正な管理を促進するため、国などの関係機関と連 携し、森林所有者の意識高揚を図ります。また、造林・間伐を 促進する助成事業を推進し、計画的な森林整備に努めます。	
		森林の水源かん養林・保安林など、公益機能としての保全を 一層強化するとともに、観光・教育・福祉など施策との結びつ けを創出し、森林の多目的利用を推進します。	
	町有林の適正管理	平成24年度からの森林法改正に伴う新たな森林経営計画の 策定により、町有林の計画的施業を推進します。	
		町有林と民有林が一体となった高密度な作業路網の整備を 行い、施業管理コストの低減を図ります。	
		企業などからの資金を活用した造林事業の拡充を検討します。	
	林業生産の効率化と基盤強化	森林の集約化と高密度林業用路網の整備を進め、施業コスト の低減化を図ります。	
		集約化のための高性能林業機械の導入を検討します。	
		林業生産の安定化を図るため、地場産材の利用・普及を促進 します。	
	林業経営の強化	安定的な森づくりのため、林業事業体の経営強化を図ります。	
		民有林の経営基盤である森林組合の育成強化を支援します。	
		カラマツを中心とした間伐材をバイオマス燃料などに有効利 用する研究を推進し、林業事業体の経営安定化を図ります。	
	林業の担い手の育成	高齢化により減少している林業従事者の確保を図るため、関 係機関・事業体との連携を強化し、後継者の育成支援に努め ます。	
		国の新たな林業資格制度であるフォレストーや森林施業プ ランナーなどの人材育成を積極的に支援し、林業従事者の確 保に努めます。	



観光の活性化を目指して



商工会青年部が中心となって開催したイベント(昨年)



計画的な森林整備のために

#### 用語の説明

- かん養／地表の水(降水や河川の水など)が地中に浸透し、地下水となること。
- フォレストー／地域森林の管理や経営など林業経営の専門家で、市町村の森林整備計画の策定や行政事務の支援、森林所有者などに対する指導や助言を行う人材。
- アンテナショップ／企業や自治体などが自社(当該地域)の製品の紹介や、消費者の反応を見ることを目的として、開設する店舗。
- アクティビティ／観光地における屋内外でのレジャーやスポーツなど。
- リピーター／一度訪れた施設や店舗などに、何度も足を運ぶ人。常連客。
- プロモーション／事業者などが、自分たちが提供する商品やサービスを、特長も含めて多くの人に知ってもらおうとする活動。販売促進活動。

問い合わせ先／役場企画財政課企画係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)



# 屈斜路湖遊漁振興条例(素案)検討に向けて ご意見をお寄せください



## 屈斜路湖の魚資源

屈斜路湖は、1938(昭和13)年に発生した屈斜路湖地震によって湖底の各所から温泉が湧き出し、湖が酸性化したことにより、魚類はほとんど死滅したと伝えられています。こうした影響から、屈斜路漁業協同組合は1954(昭和29)年に解散したと記録されています。

屈斜路湖の漁業資源の回復を願い、町では1968(昭和43)年から、酸性に強いとされるウグイをはじめ、フナやヤマメ、ニジマス、ヒメマスなどを中心に試験放流を行ってきました。近年では、釣り愛好者の団体も独自に放流を行っています。水産庁では1995年から2004年まで、漁業価値の高いヒメマス(ベニザケ)の試験放流を試みましたが、さまざまな要因から降海し、ベニザケとなる固体が少ないため、調査を断念しました。

2004年度から2年間、町と道立水産孵化場道東支場が共同で行った調査によると、ニジマスやアメマスなどは、流入河川での産卵が確認され、道内の他の保護水域を追い抜くほどの生息状況であることが推測されています。反面、湖や流入河川では、道内水面漁業調整規則に違反する捕獲行為(刺し網や大型のタモ網などの使用)や、一度に数百匹の魚を釣り上げ、持ち帰る人も見受けられるなど、魚の資源に関するルールや制限がないため、人為的な資源枯渇が危ぶまれています。

町では、こうした状況から魚資源の有効利用を図るため、産業振興対策としての漁業権の取得や遊漁振興について、いろいろな有効利用策を模索してきました。しかし、漁業権の取得に関しては、道内での内水面淡水の湖沼や河川(漁業の経営現況や屈斜路湖の資源の不透明性、採算性の問題から、実質的に漁業計画・実施を具体化する漁業希望者は少なく、民間事業での漁業権の取得には事実上高いハードルがあります。

2006年度には、地方自治体が漁業権の取得をすることができないか、町として構造改革特区の提案を行いました。しかし、現行法での対応が可能という見解により、内閣府から却下されています。

## 魚への負荷を最小限に抑え 持続可能な地域資源として 屈斜路湖を維持するために

町では、遊漁振興条例の制定に向けた検討を始めました。漁業資源としての活用が高いハードルがある反面、屈斜路湖が釣り場として全国的に注目を集めていることに着目。魚類への負荷を最小限に抑え、素晴らしい環境を後世に残しながら、広く地域経済に還元できる遊漁振興を目指したもので、検討には、てしかがえこまち推進協議会エコツーリズム推進部会(屈斜路遊漁プロジェクト)検討委員会との協力を得ています。

近年、内水面での釣りは、ルアーやフライといった疑似餌を使うものが多

数を占め、魚を捕まえることから、釣る行為だけを楽しむ傾向に変化してきました。特に、釣った魚を再放流するキャッチアンドリリースの励行とともに、釣り人自身が魚資源を大事にする傾向にあります。これは、屈斜路湖に存在する魚資源を極端に減少させることなく、湖を良好な環境に保つためのキーワードと考えられます。ですが、さまざまな釣り人が増加するにつれて、モラルに反する行為もまた増加傾向にあり、ルールづくりは必要不可欠な取り組みと考えられます。

また、町外からの釣り人が持続的に訪れるような環境整備が実現すると、今までにない「新たな観光客」の来訪が見込まれます。単なる釣りととどまらず、宿泊や食事、入浴やガソリンの給油など、地元消費をもちたらず滞在型体験観光として、広く地域産業への波及効果が期待されます。国内の漁業制度とは差別化し、遊漁を全面に打ち出した振興策こそが町の目標です。

今回、次のとおり屈斜路湖遊漁振興に関するルールの素案をまとめました。町民の皆さんの意見を伺った上で、条例として制定することを検討します。

公共水面において、魚資源に関し漁業権を取得せずに条例を制定し、釣り人の協力を求めるケースは、オホーツク管内滝上町が2009年3月に制定した「滝上町渚滑川魚族保護のためのキャッチアンドリリース条例」に次ぐ、全国で2例目となります。

## 屈斜路湖遊漁振興条例(素案) ルールの概要

### (目的)

屈斜路湖での魚釣りを有効な地域観光資源と位置づけ、屈斜路湖に生息する魚を保護し、維持することによって、レジャーとしての魚釣り、余暇活動としての魚釣りを持続的に推進するために必要なルールをつくり、釣り人の協力を求めることを目的とします。

### (ルールの適用範囲)

ルールの適用範囲は、屈斜路湖全域と湖に注ぐ全ての流入河川。また、屈斜路湖から流れ出す釧路川の一部(美登里橋から上流)までとします。

### (魚釣りによる行為の制限)

屈斜路湖などで対象の魚を釣り上げたときは、持ち帰らずに、その場において速やかに生きたまま水面に戻さなければなりません。

もし釣った魚が死んでしまった場合でも水面に戻してください。

### (釣り道具の制限)

ルールの対象とする魚を釣るために使うことができずる道具は釣りざおとし、実際の釣りに使用するざおの本数は1人1本までとします。

ただし、予備のざおの携行については制限しません。

また、釣りの仕掛けに使用する釣り針は、全て針が1本で、返しのない釣り針としなければなりません。

### (ルールの対象とする魚)

- ① ヤマメ
- ② ニジマス
- ③ アメマス(イwana)
- ④ イトウ
- ⑤ オシヨロコマ

ウグイについては生息数が極めて多いこと、ヒメマスについては地元の宿泊施設や飲食業において若干の流通が見られ、今後においても地域振興に活用が期待されることから、対象外とします。

サケ・サクラマス・カラフトマス・ベニマス・ギンマス・マスノスケは、道内水面漁業調整規則で採捕することが本来、禁止されていますので、当ルールには掲載しません。

### (ルールの適用除外)

中学生以下の子どもの健全育成や体験として行われる釣りや、地域の歴史的な伝統や文化に基づいて行われる釣りについては、魚釣りの制限や釣り道具の制限のルールは適用しません。

道内水面漁業調整規則で定められている漁具・漁法で水産動植物を採捕する場合、知事の許可が必要となります。

### (釣り人に協力してほしいこと)

屈斜路湖などの魚資源を保護し、持続的な釣り場環境を維持、増進させるため、釣り人に次のことについて協力を求

めます。

- ① 魚の産卵や自然再生、幼魚の成長を妨げないこと。
- ② 釣り上げた魚を水面に戻す際は、魚の取り扱いに細心の注意を払うこと。
- ③ 釣りの際は、水難事故などの防止に努めること。
- ④ 釣り場の環境維持に努めること。
- ⑤ 法またはモラルに反する釣り人への喚起や関係機関への情報提供、通報などを行うこと。

## ルールの概要に対する 意見を募集

屈斜路湖遊漁振興条例(素案)のルールの概要に対する意見を募集します。

### ▼意見を提出できる方

- 町民の方
- 屈斜路湖などを利用している方
- 屈斜路湖等に関心のある方

### ▼意見募集期間

8月1日(水)～8月31日(金)

### ▼意見の提出方法

所定の用紙または任意の用紙に、住所、氏名、連絡先、意見を記載し、郵送、持参、ファクス、Eメールのいずれかの方法で提出してください。

※所定の様式は、役場農林課と町ホームページにあります。

※提出された意見は、屈斜路湖遊漁振興条例づくりの参考にさせていただきます。

※意見の概要は、住所や氏名などの個人



情報を除き、広報紙や町ホームページなどで公表することがあります。

### □意見提出・問い合わせ

せ先／役場農林課

農政係

☎ 4822-2936(課直通)

FAX 4822-2999

Eメール nourin@town.teshikaga.

hokkaido.jp

URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/02sougou/37kankou/2>

Onaishimen/01kusharo/index.html

## 屈斜路湖遊漁フォーラムを 開催します

屈斜路湖などでの遊漁と地域振興の結びつきについて、町民の皆さんと釣り人、観光関係者などの認識を深めるとともに、屈斜路湖の遊漁振興条例の制定について考えるフォーラムを開催します。

▼日時／8月22日(水) 19時～21時

▼場所／摩周観光文化センター視聴覚室

### ▼参加費／無料

□問い合わせ先／役場農林課農政係 ☎ 4822-2936(課直通)まで。



●発行／北海道弟子屈町議会  
●編集／弟子屈町議会広報編集特別委員会  
☎482-2191 FAX 482-2696

## 第66号 町議会だより

# 第2回定例会

第2回定例会は、6月12日に召集され13日までの2日間の会期で行われた。議事日程により諸般報告(議長)、行政報告(町長)、平成23年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告ならびに専決処分の報告(4件)、条例の制定(4件)、契約の締結、財産の取得、財産の処分、損害賠償の額を定めること(2件)、一般質問(7人15問)、平成24年度一般会計補正予算、平成24年度弟子屈町下水道事業特別会計補正予算、平成24年弟子屈町水道事業会計補正予算を審議し原案の通り可決。所管事務調査2件を報告済み。

## 審議のあらまし

### 専決処分の報告

◎平成23年度一般会計補正予算について(専決第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億1千501万4千円を追加し、総額を78億5千700万6千円とした。歳入の主なものは地方交付税の増額分で、歳出の主なものは各基金への積み立て。

◎平成23年度弟子屈町国民健康保険特別会計補正予算について

(専決第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ1千707万4千円を追加し、総額を12億2千732万6千円とした。歳入の主なものは国庫支出金、療養給付金と道補助金で、歳出の主なものは保険給付費、保健事業費の減額と財政調整基金への積み立て。

◎平成23年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

平成23年度で予算措置された事業費が時期的に当該年度内での執行が不可能なため、事業を翌年度に繰り越して実施する。3月6日開催の第

1回定例会で繰越明許費を設定したもので、繰越額が確定したので報告。事業は国の第4次補正予算で事業採択となった「摩周パイロット線改良事業」で、繰越額は1億4千10万円。財源の内訳は、国費が7千700万円、起債6千300万円(交付税算入率50%)、一般財源10万円。

◎平成24年度一般会計補正予算について(専決第1号)

歳入歳出にそれぞれ120万8千円を追加し、総額を69億3千320万8千円とする。歳入の主なものは繰越金で、歳出の主なものは姉妹都市交流旅費。



日置市での物産交流

## 条例の制定

◎外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

外国人住民は外国人登録法に基づき外国人登録原票に記載され、日本人住民とは異なる制度に登録されていた。平成24年7月に外国人登録法が廃止されるのに伴い、外国人も日本人と同様に住民票に記載されることになるため、関係条例の整備を行った。関係条例は次の6条例。

- 弟子屈町印鑑の登録及び証明に関する条例
- 弟子屈町手数料条例
- 弟子屈町災害見舞金支給条例
- 弟子屈町災害弔慰金の支給等に関する条例
- 弟子屈町精神障害者医療費の助成に関する条例
- 水道料金の助成に関する条例

◎弟子屈町交通傷害補償条例を廃止する条例の制定について

昭和45年4月1日から施行していた町民交通傷害保険が、幹事保険会社の事業見直しにより平成21年度末で廃止された。平成22年度・平成23年度を請求権の経過措置期間としたが、期間終了により本条例を廃止。



林業多目的センターとして生まれ変わったクフハウス屈斜路

◎クフハウス屈斜路の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

昭和61年の供用開始以来、林業者などの健康管理施設として一定の成果を上げてきたが、老朽化が進み、林業者労働者を主な対象としながら地域住民の要望にこたえるため「林業多目的施設」として転用することを林野庁に提出。平成23年12月に承認を受けたので、本条例を廃止。

◎弟子屈町林業多目的センター条例の制定について

旧クフハウス屈斜路を、林業を通じて地域の活性化と地域住民などの交流促進を図る施設として利用するため、本条例を制定。

## 契約の締結

◎委託業務契約の締結について

平成24年度から平成27年度までの4年間で、草地造成9戸26・5畝、草地整備47戸548・7ヘクタール、暗渠(あんきよ)などの用排水整備4戸11・2畝を実施。

▼業務名／草地畜産基盤整備事業(畜産担い手育成総合整備型)弟子屈地区に係る草地および施設の設置委託業務

▼契約の方法／随意契約

▼契約金額／3億5千67万6千円

▼契約の相手方

札幌市中央区北5条西6丁目1番地23 公益法人北海道農業公社  
理事長 富樫秀文

## 財産の取得

草地畜産基盤整備事業・弟子屈地区に係る農業用施設の譲渡契約を締結するための財産の取得。

▼財産の種類／草地畜産基盤整備事業(畜産担い手育成総合整備型)弟子屈地区に係る農業用施設。

▼財産の数量／飼料調製貯蔵施設(バンガーサイロ)1基(5千400立方メートル)  
▼財産の在所／字奥春別原野45線63番地

## 財産の処分

公益法人北海道農業公社から取得後、即日処分。

▼財産の種類／草地畜産基盤整備事業(畜産担い手育成総合整備型)弟子屈地区に係る農業用施設。

▼財産の数量／飼料調製貯蔵施設(バンガーサイロ)1基(5千400立方メートル)

▼財産の在所／字奥春別原野45線63番地

▼処分の目的／草地畜産基盤整備事業(畜産担い手育成総合整備型)の弟子屈地区に係る農業用施設

▼処分価格／3千812万4千円

(随意契約)

▼契約の相手方  
字奥春別原野45線63番地5  
望月信雄



## 損害賠償

地方自治法第96条第1項第13号の規定による議会の議決を要することから上程。

◎平成24年2月21日午後1時43分ころ、本町職員が中央1丁目で凍結防止剤散布中に公用車両が坂道を下り出し、駐車場の照明灯と看板に衝突。照明灯カバーが落下し、真下に駐車していた車両のフロントガラスとボンネットを損傷。

## 賠償額

●照明灯と看板の賠償

28万4千550円

●車両の賠償 37万7千700円

◎平成24年4月17日午後5時ころ、鶴居村鶴居東3丁目(JAホクレンスタンド付近)で本町職員が公用車両をバックさせたところ、後方に駐車中の車両の前部バンパーを損傷。

▼賠償額／11万1千552円

賠償額は、全国自治協会公有物件災害共済から給付。

## 補正予算

◎一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ2億3千982万2千円を追加し、総額を7億7千303万円とする。歳入の主なものは、各種補助金や寄附金と、地方債追加分や前年度繰越金。歳出の主なものは、人事異動に伴う人件費、マシナリー生産施設整備に係る補助金(1億4千944万5千円)、和琴・奥春別小学校校舎、屋体の非構造物部材に係る耐震性調査業務委託料(409万5千円)など。

◎下水道事業特別会計補正予算

(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ335万9千円を追加し、総額を3億5千8

## 所管事務調査報告

会議規則第75条の規定により報告。

◎文教厚生常任委員会

## ▼事項

- 弟子屈中学校／寄附採納に係る備品の管理・保管状況について
- 学校給食センター／施設の稼働状況および衛生管理について
- ▼目的／所管事務の内容を調査するため
- ▼方法／資料による聞き取り調査および現地調査
- ▼日時／5月28日(月) 10時10分～
- ▼場所／弟子屈中学校・学校給食センター
- ▼結果／新校舎落成記念事業として

寄附採納を受けた備品について説明を受け、その管理・保管状況を確認した。

学校給食センターについて説明を受け、施設の稼働状況と衛生管理基準に基づいた適正な衛生管理が行われていることを確認した。



新しくなった給食センター

## 平成24年度各会計補正予算総括質疑

## 摩周厚生病院での健康診断の受診について

問 会社などの健康診断について、以前は厚生病院で受診していた。しかし、病院の体制面から断られた経緯があるが、町の支援経過などの面からも、なるべく厚生病院を利用したいと思うが、現在はどうか。

答 2年前ぐらいから、今の体制では受け入れが困難との話があったが、町として申し入れをし、現在は受け入れ可能な体制となっているので、ぜひ利用してほしい。



## 町公用車の車両保険について

問 町の公用車(建設機械を除く)は車両保険に加入しているの

答 税理士からは、補助金は別という話を聞いている。

## 第三セクターの出資割合について

問 平成24年度の商工会の総支出に対し町が補助金を支出している関係から、商工会の弟子屈町振興公社に対する出資の一部は、町が間接保有しているという判断になると思うが、いかがか。



摩周湖レストハウス

問 議員で自治会長を務めている場合、町からの補助金が交付されている関係から、兼職の禁止にあたらないか。

答 自治法上の問題であるが、行政側が判断するという一文もなく、それぞれの機関が判断する形になっている。

## 道の駅のドッグラン施設について

問 当初予算で、道の駅にドッグランを整備すると説明があったが、計画は怎么样了か。

答 計画を立てて、造る予定である。



道の駅のドッグラン整備は

## 町道の認定について

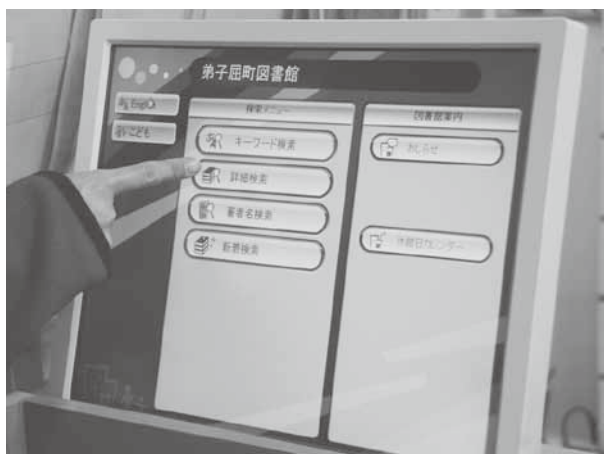
問 除雪などを行っている公衆用道路について、町道認定の状況はどうなっているか。

答 規則に基づき、町道にできるものは検討し、認定を進めたい。

## 図書館システムの活用とPRについて

問 導入後の活用について、町民への説明状況は。また、未導入の学校の生徒が図書館で検索できる体制と全校への導入の計画は。

答 今のところ、一般町民への本の貸し出し体制はできていない。導入については、今年を入れて段階的に整備をしたいと考えているが、現状での利用方法も含め、児童生徒、町民へのPRを強化したい。



図書館システムのPR強化を



## 弟子屈中学校のグラウンドの整備などについて

**問** グラウンドの整備の見通しは。また、外構施設において一部縁石がきちんと付いてない部分が見受けられるが、計画はどうか。

**答** グラウンドの整備は今年度中に完了する。縁石の整備については確認をさせていただく。



弟子屈中学校グラウンドの整備状況は

**答** 今年度8月(2学期)以降2人体制になるということで、昨年12月から計画していたため、各学校にはこれを見通した説明をし、これを基に各学校で計画を立案していたにしている。



## 第三セクターが赤字の場合の対応について

**問** 弟子屈町振興公社の経営でもし赤字が出た場合、町がその負担をしたり、債務保証をすることはあるか。

**答** 町は45%の株主であるが、公社が対応するものと考えている。

## 一般質問



山田 博 議員

一般質問

## 問 新たな森林計画について

**答** 林務係長は来年に向けて

**問** 「森林整備計画」「森林経営計画」を策定することになっているが、計画策定にあたっての問題や課題は何か。

また、専門的知識を持った人材育成をどう考えているか、本年度、林務係長が減員となった。

さらに、森林整備のための安定財源確保に向けて、国に働きかけるべきである。

在地主や所有者の分からない森林の扱い、また、主伐期を迎えた森林が多く、所有者の高齢化を考えると、皆伐後の植栽があげられる。

専門知識を有する人材の育成では、今まで同様、総合振興局など関係機関と連携をとりながら業務を実施していきたい。

林務係長は、現在補佐が兼務しているが、過去に盗伐問題などがあつたことから、充分反省しながら来年に向けていきたい。

森林整備のための安定財源確保に向けては、あらゆる機会をとらえ、国に働きかけていきたい。

## 答 町長答弁

平成24年4月始期の「弟子屈町森林整備計画」を樹立したところである。

町も自ら「森林経営計画」を策定しなければならぬ。

計画策定にあたっての課題は、面的まとまりでの計画とするため、不

## 問 孤立死対策などについて

**答** 8月中をめどの対策

**問** 全国各地で孤立死が相次ぎ、本町においても、残念な実態にある。

今年度、町では「要援護者マップ」作成に取り組んでいるが、進ちょく状況と課題について伺う。

また、高台自治会では独居老人、高齢者世帯を対象に「命のバトン」運動に取り組んでいるが、全町に広めていく考えはないか。

## 答 町長答弁

本町においても、孤立死が毎年1〜2件発生している。孤立死対策について町としては、まず情報の一元化ということで国の10割補助による「要援護者台帳」の整備を進めている。

今後のスケジュールとしては、8月中をめどに広報および説明会を開催し、9月初めには第1回目の受け付けを開始したいと考えている。

なお「命のバトン」いわゆる「救急医療情報キット」であるが、救急時に必要な情報を得られるという意味では非常に有用なものであるが、一方で記載情報の管理や更新が不可欠であることなどから、管理運用面においてはいくつかの課題も報告されている。全町的な採用にあたっては、現在実施している高台自治会の評価も参考にし、実際の救急搬送現場での運用について消防部局との協議、検証を進めながら前向きに検討していきたい。

## 問 町道鎧別線の道道昇格と道道の町への移管、ならびにその影響について

**答** 道道昇格平成26年度以降に

## 問

①道道への昇格見通しについて  
②道道の町への移管による財政的負担について  
③関連して消防庁舎移転について

## 答 町長答弁

今回の質問だが、鉚路市から



道道昇格と消防庁舎移転の見通しは

北網地域への交通の要衝であり、小・中・高生の通学路および弟子屈中学校周辺は本町防災拠点に位置づけられ、交通安全対策が急務とされているところである。

なお、道道昇格に伴い町道への降格だが、1線目は道道鉚路鶴居線の一部と札友内弟子屈停車場線の一部で、2線合計で1千790㎡で、町道認定された交付税見込額は450万円の前定である。

最後に消防庁舎の移転だが前段述べた道道昇格および街路事業について北海道と協議中であり、移転場所や時期は未定である。

事業は「社会資本整備総合交付金」で実施されるが、補助率は50%である。



**問 本町の教育行政について****答 町独自の学力テスト拡大を検討****問**

①全国学力・学習状況(学テ)調査の結果と対策について

②中学校の課外活動と補習授業の状況、さらに弟子屈高校の存続活動現況と今後の存続運動について

**答****教育長答弁**

文科省は「序列化や過度の競争



弟子屈高校の今後は

につながるような」との方針から慎重を期している。

全国平均と比べては下位にあり危機感を持って町独自のテストを計画している。

中学校の課外活動と補習授業の状況だが「文化、スポーツおよび科学に親しみ学習意欲の向上、連帯感の涵養(かんよう)などに資する」ものであり成果を上げているし、補習授業についても町内全小・中学校で取り組んでいる。

弟子屈高校の存続問題だが、北海道教育庁の高校教育指針に沿って高校の配置計画を示しているが、現段階では、平成27年度までは存続できるものと考えている。

しかし、予断を許さない状況であり、町長はじめ私を含めた教育関係者ならびに、全町民を挙げて存続運動を展開していく。

なお、本年度はALT(外国語指導助手)が2名体制になることに加えて、文科省の「英語力を強化する事業」に弟子屈高校が指定されたので、本事業に積極的に取り組むとともに知・徳・体の一層の向上を目指していく。

**坪井 嗣雄 議員**

一般質問

**問 小・中学生の修学旅行について****答 費用面で修学旅行に行けなかった児童・生徒はいない**

**問** 現状はどのようなになっているか。小・中学生の修学旅行の行先と日時はどのような状態か。学生一人あたりの費用は小学生、中学生はいくらか。過去3年間で費用を出せなくて行けなかった生徒の内容などについて伺う。

**答** 子どもたちの見聞を広める機会として道内の名所、遺跡だけでなく、道外また外国をも選び、子どもたちの教育に大きく貢献しようとする行動をし、魅力ある学校創りに役立てようとしている。教育長の考えを伺う。

**答****教育長答弁**

修学旅行は、学習指導要領で「特別活動」のうち「集団宿泊的行事」として位置づけられ、小学校、中学校在学中に各1回実施している。行程は、小学校が9月に1泊2日で十勝方面、中学校が5月に3泊4日で登別・ルスツ・小樽・札幌・旭川方面を訪れ



ている。一人当たりの費用は、小学校は平成20年度以降、1万2千円台から1万7千円台となっている。中学校は平成20年度以降、4万1千円台から6万1千円台で推移している。過去3年間で費用を負担できずに修学旅行に行けなかった児童生徒は、ないものと承知している。北海道の場合、修学旅行には距離制限があり、海外などへ行くことは難しい。

**池上 清子 議員**

一般質問

**問 移住者対策計画について****答 移住対策の推進に努力****問**

移住で新しい生き方を模索された方が増え、すでに年月も経っている。町の移住促進活動の試案、努力の結果、成果などを伺う。今後の課題として、ますます衰退する町の人口対策として、町のために空いた公住の利用や、快適な教育環境を生かせる若い家族移住対策も積極的に考えていくことができないのか、併せて伺う。



7月に行われた移住体験ツアー

**答****副町長答弁**

恵まれた自然環境や、豊富な温泉などから、本町は移住の多い地域である。田舎暮らしに対する憧れや、アウトドア、ペンション経営への進出移住もある。町では移住専用のワンストップ窓口を開設し、町の状況や土地に関する規制、インフラの情報などを提供し、移住につなげてきている。移住体験ツアーも12回実施している。これまでの成果は、ここ6年間で31組50人参加。町で把握している41世帯では夫婦2人世帯が多く、7割は現役世代である。今後の方針、見通しについては、町としては子育て世帯も含め、若い方の移住が今後も弟子屈の人口増や活性化に結び付くものと考えている。安定的な収入確保につながる雇用、新規起業に対する支援の推進の必要があると感じる。今後の移住対策について考えていきたい。

**問 公営住宅事業について****答 高齢者などの方々に配慮した対策を講ずる****問**

新規公営住宅建設計画の一部変更について考える必要があると思うが、公住で一人暮らしの方が亡くなり翌日発見されたというが、同等のようなケースが過去何件あったか。また、入居者が入院し空き家化した戸数が何戸あるか伺う。現在の医療制度の変化によって、まだまだ病院で入院をし、健康回復まで入院を継続したくとも自宅療養とのことで退院を余儀なくされている。一時帰宅療養できる公住を一部造る必要があると思うがどうか。

**答****副町長答弁**

弟子屈町における公営住宅の建設は、平成22年度に策定した「公営住宅等長寿命化計画」に基づき遂行しており、高齢者などが安心して住める住宅の供給を視野に入れ、適正な管理戸数を維持しつつ、道とも十分協議し、具体的な対策を講じなければならぬと考えている。

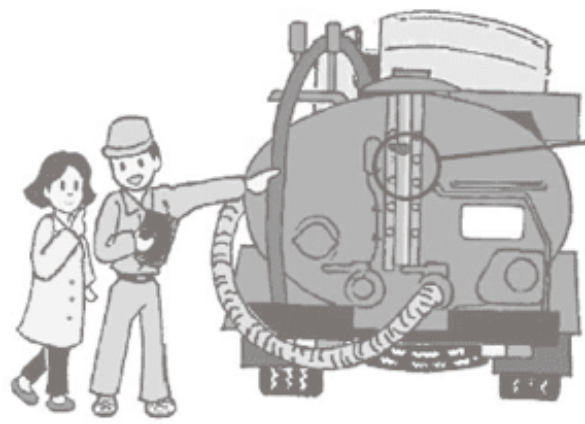
今年の5月、一人暮らしの方が亡くなり、翌日発見された。このようなケースは、平成19年度から5年間で、3件あった。

また、病院などに入院し空き家化した戸数は、届け出を受理した者で4件である。



今後の公住の在り方について





今後、計画を推進するとともに国の補助制度「汚水処理施設共同整備事業」を活用していきたいと考えている。

現処理施設の機能から、少量ずつの投入となり、また異物の除去、臭気対策を講じることも必要となってくる。

法的には下水道マンホールにし尿を直接投入することに規制はないと認識しているが、一方、国の通達では「し尿処理の緊急性に限り処理を認める」とのことから、対応には苦慮している。

汚水処理の技術的な面については、し尿は下水浄化センターで受け入れている汚水に比べ濃度は非常に高く、受け入れ基準を大きく超えていることから、投入時に希釈しなければならぬ。

**副町長答弁**  
川上郡衛生処理センターで処理しているし尿を、下水処理場に投入・処理する件について、下水道法、一般廃棄物処理法などの制度上および汚水処理の技術的な観点から検討してきた。

**問** し尿処理関係について  
**答** 将来的には、汲み取りし尿を下水処理場で受け入れたい

**問** その後の経過について伺う。  
**答** このし尿処理の下水道に直結する事業は、国の補助事業として増設できるようになったので、本町も標茶町と連絡を取り一日も早く実施するよう制度、調査検討を求める。

**問** 漬物工場について

**答** 特産品加工センターを整備する

**問** 道の駅は予定を上回り、本年15万人を突破すると思うが、徳永町長はこの多くの方々が本町の中心である道の駅に立ち寄った際、町民が心を込めてお迎えし本町で生産される食品をぜひ紹介したいと新築したが、いつ稼動するのか準備の実態は。また、特定の団体やグループで使用するのではなく、志す町民誰もが参加し、汗を流して生産した漬物が本町を訪れる旅人に提供できるよう望むが、どうなっているか町長に伺う。



6月29日にオープンした特産品加工センター

**町長答弁**

漬物の製造については「食品の製造販売行商等衛生条例」に適合した施設が必要であり、特産品加工センターとして活用するため町有施設の内部改修工事をした。

誰もが参加できる仕組みを目指す一方で、不特定の方々が個々に製造販売するわけには行かず、資格を有する食品衛生責任者の管理のもと、製造・加工・調理・販売が必要になる。加工センターの利用に応募があった方々と、運営組織を立ち上げ、保健所へ申請手続きを取り、保健所による施設検査を終えたところであり、営業許可がおりる予定。

農産物などが漬物になり、観光客に提供できる体制をつくってまいりたい。

**問** 議員兼職について

**答** 落札金額はない

**問** 現状はどうなっているのか。一時正常になり町民の批判もなく今日に至ったが、最近それが一部変化があるというが、どのようになっているか。また、その会社の議員任期4年に何件指名をしたか、件数と金額を示すよう求める。

**副町長答弁**  
自治法第92条2に規定する

議員の兼職に関するご質問と思うが、このことについては、自治法第127条第1項の規定により、議会が決定することと理解している。

平成22年度・平成23年度は、指名件数・落札金額はなく、平成24年度においては、指名件数は2件で、落札金額はない。



岩崎 義人 議員

一般質問

**問** がん検診助成の拡大について  
**答** 新年度より導入できるよう準備を行う

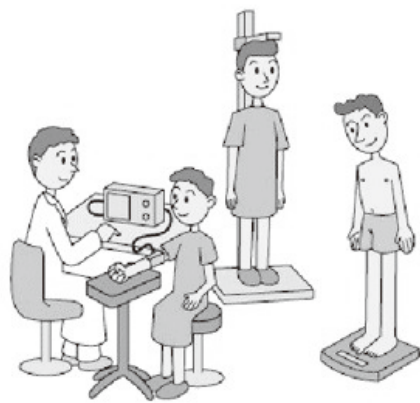
**問** 現在、がん検診として、特定検診時に「肺がん」「胃がん」「大腸がん」の検診と、女性特有のがん検診として「乳がん」「子宮がん」を、検診年齢を区切って検診助成を行っている。

これに男性特有のがんである「前立腺がん」検査の検診助成を加えることができないのか。前立腺がんの早期発見に大きな役割を持っているPSA（前立腺特異抗原）検査は、各人がそれぞれ通院、診察を受けている医療機関で血液検査を行うことででき

る。この検査の助成を行う考えがあるかを伺う。

**町長答弁**

各種がん検診などの助成事業は、健康増進法およびがん対策基本法に基づき実施。乳がん、子宮がん検診について平成21年度から国の助成を受け5歳刻みの年齢により無料で実施。ご指摘の前立腺がんは、国内において男性の死者数が年々増加の傾向を示す。現在、前立腺がん検診は総合検診時のオプション検診として1回2千625円の個人負担で行っており、今年度既に検診を終えている方もいることと、条例などもつくり、さらに医療機関との契約なども要することから、新年度の25年をめどに準備を進めたい。制度をつくっても、受診率が向上しなければ意味をなさない。各種検診の受診率向上も課題として取り組みたい。





## 議長会関係

4月5日	釧路町村議会議長会会計監査
4月12～13日	北海道町村議会議長会協議ほか
5月10日	釧路町村議会議長会5月定例会
6月5～6日	北海道町村議会議長会平成24年度定期総会

## 委員会関係

3月27日	議会広報編集特別委員会
4月10日	議会広報編集特別委員会
4月20日	議会広報編集特別委員会
5月28日	文教厚生常任委員会所管事務調査 議会改革を検討する特別委員会 議会運営委員会
6月4日	

## 一部事務組合関係

3月26日	平成24年第1回釧路公立大学事務組合議会3月定例会
6月1日	平成24年第1回釧路北部消防事務組合議会臨時会

## その他

3月16日	新党大地新年交礼会 町教育関係者合同送別会
3月18日	衆議院議員仲野ひろ子(農林水産大臣政務官)さんを囲む会
3月19日	町戸籍総合システム稼動式
3月23日	平成23年度弟子屈町スポーツ表彰授賞式
3月28日	平成23年度町立保育園卒園式(川湯保育園)
3月29日	平成23年度町立保育園卒園式(おひさま保育園)
4月2日	議会事務局職員人事発令に伴う辞令交付 摩周湖農業協同組合第12回通常総会 平成24年度町立保育園入園式(川湯保育園) 平成24年度町立保育園入園式(おひさま保育園)
4月3日	「(新)町学校給食センター」業務開始式
4月5日	摩周湖農業協同組合そば乾燥調製施設新設工事安全祈願祭
4月10日	町教育関係者合同歓迎会
4月17日	鶴居村長当選祝い
4月21日	農林水産大臣政務官 衆議院議員 仲野ひろ子『弟子屈町の集い』
4月23日	川湯の森病院新築移転落成式 たなの孝夫後援会事務所開き
5月1日	各種誘致活動(姉妹都市日置市でのイベント参加)打ち合わせ
5月2～4日	各種誘致活動(姉妹都市日置市でのイベント参加)
5月8日	2012年原水爆禁止国民平和大行進訪問対応
5月13日	白糠町長当選祝い
5月18日	平成24年度町商工会通常総会
5月20日	第38回釧路北部消防事務組合総合演習
5月27日	てしかがえこまち推進協議会平成24年度定期総会
5月28日	平成24年度町議会OB会総会・懇親会
5月30日	平成24年度北海道横断自動車道釧路根室間早期建設促進期成会総会 平成24年度釧路地方総合開発促進期成会定期総会
6月4日	摩周湖観光協会新役員あいさつ来庁対応
6月10～11日	第54回札幌弟子屈会総会

## 議会の動き

(3月6日～6月11日)



近江屋 茂 議員

一般質問

## 問 町長4期目の町政への取り組みについて

答 責任を持って努めていく

**問** 第5次総合計画も完成をし、実現に向かって執行する運びとなった。町長も3期12年の間、病院、中学校、道の駅の改築など、国、道など精力的に働きかけをし、完成に努力をしていただいた。昨今、国も財政や社会保障問題など、あらゆる面で緊迫している中、弟子屈町経済も例外ではなく、町民人口も間もなく8千人を切ろうとしており、今後のまち

づくりの計画が、第5次総合計画の中に企画されており、この事業の遂行にあたり、町民生活の安定、発展に努力される気持ちがあるか、伺う。

**答** 町長答弁

第5次10年の総合計画が完成し、4月からスタートした。この計画の目標を達成するために、責任を持って努めていきたい。



## 問 住宅リフォーム支援制度の早期実施に向けて

答 平成25年度から実施する

**問** 冷え切っている町内経済の状況をとらえたとき、商工業振興と雇用の安定に向けて、道内46市町村で実施され、経済的波及効果が実証されている、住宅リフォーム支援制度が必要。リフォームの支援制度の対象範囲として、住宅改修、増築、改築、修繕、模様替えなどを含めて広く適用し、工事費30万円以上で支援率20%、支援上限50万円を目安にする

制度を早く実施することを求める。

**答** 町長答弁  
平成25年度スタートに向け諸準備し、支援制度の内容については各地の状況などを調査し、商工会に委託する考えで進める。



## 問 特定健診受診料などの支援について

答 来年度から受診料支援する

**問** 医療費の抑制対策として始めた特定健診、特定保健指導が平成20年4月に始まった。町村では国民健康保険加入者40歳から75歳未満の方に義務付け。

特定健診の自己負担分500円から1千円、肺がん、胃がん、大腸がん検診料1千100円から2千円を支

援することにより、早期発見、早期治療につながるので、早く実現するよう求める。

**答** 副町長答弁  
平成25年度から特定健診などの自己負担分を含め、受診率向上のためトータルで支援する方向。









③



②



①



⑧



⑦



⑥



⑤



④



⑨

6月9日(土) 川湯中学校(⑦・⑭)  
 6月10日(日) 弟子屈中学校(⑥・⑬)  
 6月16日(土) 和琴小学校(⑫)  
 6月17日(日) 川湯小学校(②)  
 美留和小学校(⑪)  
 奥春別小学校(④)  
 名栄小学校(⑩)  
 川湯保育園(③)  
 奥春別森の保育園(⑮)  
 6月24日(日) 弟子屈小学校(③・⑤)  
 7月1日(日) 摩周丘幼稚園(①・④)

6月9日から7月1日にかけて、町内各小・中学校と川湯保育園、奥春別森の保育園、摩周丘幼稚園で、運動会・体育大会が行われました。

どの会場も子どもたちは元気いっぱい！お天気にのびのびと、体育館での開催や、日程を変更しての開催となったところもありましたが、お父さんやお母さんなどが見守る中、日ごろの練習成果を発揮。各会場とも、熱い声援が飛び交いました。

※おひさま保育園の運動会の様子については、終了後にご紹介します。

# ★運動会★

弾ける笑顔 飛び散る汗 湧き上がる歓声

# 体育大会



25



⑭



⑪



⑩



⑬



24

⑫



## 9月以降

# タイヤロックによる自動車の差し押さえを行います

町では、再三の催告に応じない方や、支払う資力があるのに納税しない滞納者に対し、預貯金や給料、生命保険の差し押さえを行っています。

加えて今後は、新たに導入した「タイヤロック(車輪止め)」(右写真)を使用し、普通自動車や軽自動車、オートバイなどの差し押さえを行います。差し押さえた自動車などは公売などに出品し、売却代金を町税に充当します。



## 町税を滞納している方は至急納付してください!!

※タイヤロックとは、国税徴収法第71条により差し押さえた自動車などのホイールを専用装置で固定し、運行を不可能にするものです。

問い合わせ先／役場税務課納税係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)

# 大切な家を守るお手伝い

## 住宅の簡易耐震診断・耐震改修費補助金

既存住宅の耐震化の促進を図り、地震発生時の住宅の倒壊などによる被害を軽減することを目的に、住宅の簡易耐震診断と耐震改修費用の助成を行っています。対象は、町内の既存住宅(居住用で昭和56年5月31日以前に着工された住宅)です。

- ▶ **耐震診断**／既存住宅の地震に対する安全性について、図面と申し込みされた方からの聞き取りによって診断します。診断料は無料です。
- ▶ **耐震改修費の補助**／耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断された既存住宅の耐震改修工事を行う方に対し、その費用の一部を補助します。詳しい要件や手続き、補助額などについては、お問い合わせください。
- ▶ **申込期間**／12月28日(金)まで。

## 住宅ローンの利子補給

住宅建築や定住の促進、地域の振興を図ることを目的に、住宅の新築などを行うために金融機関から融資を受けた方に対し、支払利子の一部を助成しています。対象は、町民の方や町外から移住されてくる方で、町内の業者を利用して住宅の新築・増築・改築・リフォームなどを行い、町の指定する金融機関から融資を受ける方です。

自分の住宅を持ちたい、子どもが成長し手狭になってきた住宅を増築したい、老朽化してきた住宅をリフォームしたいなど、さまざまなケースがあるかと思います。検討されている方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。詳しい要件や手続き、補助額などについては、お問い合わせください。

## 住宅相談窓口

下記のとおり「住宅相談窓口」を開設しています。

- これから住宅を建てる
- 現在お住まいの住宅建て替えやリフォームなどのアドバイス
- 住宅建築資金利子補給制度のご案内

など、有資格者がさまざまな相談に応じます。

また、近年、悪質なりフォーム業者による被害が相次いでいると報道されています。大切な財産を守るため、また被害に遭わないためにも、ぜひ住宅相談窓口をご利用ください。

▶ **受付時間**／8時45分～17時30分(土・日曜日、祝日を除く)

▶ **開設場所**／役場庁舎 中2階 住宅相談室

※建築担当者が不在の場合もありますので、事前に電話などでご連絡ください。日程の調整を図り、対応します。

問い合わせ先／役場建設課建設係・都市計画建築指導係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 1 (課直通)

# 美留和 水質検査結果のお知らせ

## 地下水の水質検査結果

美留和一般廃棄物処理場では、有害項目の水質検査(第1回目)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

検査結果は法定基準値以内であり、異常はありませんでした。

水質検査は年2回実施しますので、次回についても検査終了後、広報紙でお知らせします。



問い合わせ先  
役場町民課衛生係  
☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

	検査項目	単位	水質基準値	測定結果	備考
1	アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出	重金属類など
2	総水銀	mg/L	0.0005以下	0.0005未満	
3	カドミウム	mg/L	0.01以下	0.001未満	
4	鉛	mg/L	0.01以下	0.002	
5	六価クロム	mg/L	0.05以下	0.005未満	
6	ヒ素	mg/L	0.01以下	0.003	
7	全シアン	mg/L	検出されないこと	不検出	
8	セレン	mg/L	0.01以下	0.002未満	
9	トリクロロエチレン	mg/L	0.03以下	0.002未満	揮発性有機化合物
10	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01以下	0.0005未満	
11	ジクロロメタン	mg/L	0.02以下	0.002未満	
12	四塩化炭素	mg/L	0.002以下	0.0002未満	
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004以下	0.0004未満	
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02以下	0.002未満	
15	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04以下	0.004未満	
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1以下	0.001未満	
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006以下	0.0006未満	
18	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002以下	0.0002未満	
19	ベンゼン	mg/L	0.01以下	0.001未満	
20	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出されないこと	不検出	農薬など
21	チウラム	mg/L	0.006以下	0.0006未満	
22	シマジン	mg/L	0.003以下	0.0003未満	
23	チオベンカルブ	mg/L	0.02以下	0.002未満	
24	ダイオキシン類	pg-TEQ	1以下	0.36	

## 飼い犬には狂犬病の予防注射を！

狂犬病予防法に違反すると、罰金を科せられる場合があります。

**狂犬病予防法**により、次のことが義務付けられています！

- お住まいの市区町村に飼い犬を登録すること。
- 飼い犬に年1回の予防注射を受けさせること。

※違反すると20万円以下の罰金の対象になります。



▶ **犬の登録先**

役場町民課衛生係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

▶ **予防注射実施先**

- 釧路地区農業共済組合弟子屈支所 ☎ 4 8 2 - 2 5 7 1
- 三城家畜病院 ☎ 4 8 2 - 2 9 5 5

## もう一度確認！ ごみを出すときのルールとマナー

ごみを収集する際、分別に誤りがあったり、分別が不十分だったりした場合には、黄色いシールをごみ袋に貼り、収集を行いません。シールには収集できなかった理由が書いてあり、該当する理由にチェックマークが付けられます。ご確認の上、再度分別を行ってください。

再分別後、シールははがさずに、分別した旨チェックマークを付けてください。ごみ袋をもう一度使用することができます。

### きちんと分別



ごみ箱から悪臭がしないよう、収集されなかったごみ袋や、こぼれ落ちたごみなどを放置せず、清潔に使用するよう心掛けましょう。

### ごみ箱は清潔に

問い合わせ先／役場町民課衛生係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)



弟子屈高校(宮嶋衛次校長)の3年生が昨年に続き「観光甲子園」にコンテスト「観光甲子園」に応募しました。

観光甲子園は、神戸夙川学院大学(神戸市)などでつくる実行委員会の主催で、高校生が主役となって地域をアピールし、実際に商品化を目指すことができる「地域観光プラン」を募集するコンテストです。「観光立国日本」を担う人材育成を目指す試みの一つとして、全国の高校生を対



関係者の前でプレゼンを行う生徒の皆さん

象に平成21年度から始まり、今年が4回目の開催となりました。高校生の「面白い」「そうだったんだ」という感動と発見をもとに、地域の自然や歴史、文化を再発見し、それをどのようにして人々に伝えていくかが重要なポイントです。

生徒は総合的な学習の時間を使い、地元の自然や歴史、文化への理解を深めるとともに、地域の観光の現状や課題、経済的な振興を考慮しながら、10チームに分かれて、それぞれ1プランずつ、合計10プランを造成しました。

1校からの応募が3プランと規定されているため、締め切りの7月4日を目前にした6月27日、校内選考会が開かれました。校長をはじめとする教員の皆さん、それまでプラン造成を支援してきた観光カリスマの山田桂一郎さんやてしかがえこまち推進協議会、役場観光商工課の職員、(株)ツーリズムてしかが旅

象に平成21年度から始まり、今年が4回目の開催となりました。高校生の「面白い」「そうだったんだ」という感動と発見をもとに、地域の自然や歴史、文化を再発見し、それをどのようにして人々に伝えていくかが重要なポイントです。

生徒は総合的な学習の時間を使い、地元の自然や歴史、文化への理解を深めるとともに、地域の観光の現状や課題、経済的な振興を考慮しながら、10チームに分かれて、それぞれ1プランずつ、合計10プランを造成しました。

1校からの応募が3プランと規定されているため、締め切りの7月4日を目前にした6月27日、校内選考会が開かれました。校長をはじめとする教員の皆さん、それまでプラン造成を支援してきた観光カリスマの山田桂一郎さんやてしかがえこまち推進協議会、役場観光商工課の職員、(株)ツーリズムてしかが旅

## 高弟今年も観光甲子園へ挑戦

弟子屈高校の3学年が昨年に続き観光プランコンテストへチャレンジ

行業取扱者の太田さんが見守る中、生徒は各チームごとに造成したプランを丁寧なプレゼンテーション。その結果「僕のもの」が選ばれました。

ネイチャーダイエットinてしかが「弟子屈町のくんだり堪能ホームステイツアー」の3プランが選ばれました。

応募総数76校(158プラン)から10プランが本選出場という中で、同校の本選出場は残念ながらありませんでしたが、学年主任の眞野春香教諭は「観光甲子園への取り組みは、生徒た

ちが地元のことを考えるきっかけとなる絶好の機会でした。今年も町民の皆さんへ発表できる機会をつくりたい」と述べ、生徒たちの頑張りを称賛しました。

同校では今後、町内巡検などを行い、造成したプランをさらにグレイドアップさせ、12月には町民の皆さん向けの発表会を開催することとしています。

## 摩周の里 夏まつり

摩周の里 夏まつりが7月14、15の両日、役場前駐車場で開催されました。同実行委員会が主催したもので、今年で2回目。町民有志の皆さんが中心となって、多彩なイベントを企画しました。

14日はゲームやカラオケなどのイベントのほか、弟子屈小学校・弟子屈中学校・弟子屈高校の吹奏楽、Pレバントワラー弟子屈教室・摩周蝦夷太鼓保存会の発表が行われました。

15日は恒例となった第17回全道摩周玉入れ選手権大会が行われ、熱戦が繰り広げられました。



弟子屈中学校吹奏楽部の演奏



左隣との出店めぐりはお祭りの一環の楽しみ



たくさんの観客を前に(弟子屈高校吹奏楽部)



勇ましい摩周蝦夷太鼓



選手も観客も白熱する玉入れ大会



大人の部でも熱い戦い



いふなり  
ろりつ  
いろ



みんなで決めポーズ



各クラスごとにテーマに沿って



町内をパレード



衣装やダンスにも工夫が



多くの観客に見守られて



心を一つにいた本番!

## 第51回弟高祭

第51回弟高祭が、7月14日から15日にかけて開催されました。今年のテーマ「RE:Start」のもと、パレードや摩周の里夏まつりでのアトラクション披露、各クラスごとに趣向を凝らしたホームルームスペース、委員会や部活動の展示などが行われました。



一生懸命の中にも笑顔

## テーマ エコツーリズムによる地域振興

～てしかがスタイルのエコツーリズムとは～

10/2012年 2012年 15日(月) 16日(火) 17日(水) 川湯観光ホテルラピュタ 摩周観光文化センター

## 全国エコツーリズム大会 in 北海道 てしかが

### 大会スケジュール

#### 【第1日目】

■基調講演 田川博己さん NPO法人日本エコツーリズム協会副会長 (株)JTB代表取締役

演題「観光地域づくりとエコツーリズム」

#### ■トークセッション

江崎貴久さん(NPO法人日本エコツーリズム協会理事)

徳永哲雄 (弟子屈町長)

富田 恵さん(てしかがえこまち推進協議会)

田川博己さん(NPO法人日本エコツーリズム協会副会長)

山田桂一郎さん(NPO法人日本エコツーリズム協会理事)



#### 【第2日目】

■エクスカーシオン(体験型見学)

■特別講演 C.W.ニコルさん (株)C.W.ニコルアファンの森財団 理事長

演題「(仮)美しい日本の森から未来を考える」

#### 【第3日目】

■分科会



主催/てしかがえこまち推進協議会 共催/NPO法人日本エコツーリズム協会



## 野菜食べていますか？

### お手軽野菜料理レシピ

#### メロンシャーベット

【材料】(2人分)

- 摩周メロン(メロン) 1/6個分  
(皮と種を取って100g)
- 砂糖 6g
- 水 40cc(大さじ2と1/2)

【作り方】

- ①メロンは皮をむき、種を取って粗く切ってから、砂糖・水と一緒にミキサーにかけて、よく混ぜる。
  - ②①を容器に入れて冷凍庫に入れ、時々かき混ぜながら凍らせる。
  - ③出来上がった後、そのままでも、好みでコーンカップに乗せていただく。
- ※イチゴやパイナップルでも同じように作れます。

#### 野菜たっぷりスープ

【材料】(2〜3人分)

- ジャガイモ 1個
- 玉ネギ 1個
- ニンジン 5cm
- ズッキーニ 5cm
- 生シイタケ 2枚
- キャベツ 2枚
- 小ネギ 2〜3本
- ベーコン 2枚
- 水 2〜3カップ
- 鶏ガラスープの素 適量  
(コンソメでもよいです)
- 塩 適量
- こしょう 少々

【作り方】

- ①皮をむいたジャガイモとニンジン、ズッキーニは5mmくらいのイチョウ切り、玉ネギとシイタケは薄切りにする。キャベツは一口大、ベーコンは1cmくらいの幅に切る。小ネギは小口切りにする。
  - ②鍋で分量の水を沸かし、鶏ガラスープの素を入れ、小ネギ以外の材料を入れて煮る。
  - ③ジャガイモに火が通ったら塩コショウで味を整え、器に盛って小ネギを散らす。
- ※インゲン豆やカボチャなど、他の野菜を入れてもおいしく作れます。
- ※味付けにカレー粉を足してもおいしいです。
- ※具たくさんなので、野菜をたっぷり食べられます。

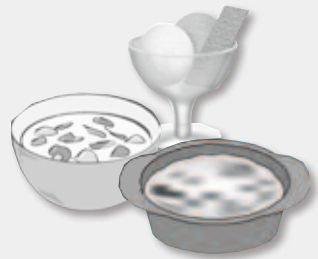
#### ブロッコリーのチーズ焼き

【材料】(2人分)

- ブロッコリー 1株
- ゆで用の塩 適量
- ツナ油漬け缶 小1缶(100gほど)
- 牛乳 1/2カップ
- 塩・こしょう 少々
- スライスチーズ 2枚
- パセリ 少々

【作り方】

- ①ブロッコリーは小房に分け、茎の部分は皮をむいて粗いみじん切りにする。
- ②①を塩を入れた湯で固めにゆで、ざるにあげて水気を切る。
- ③ツナは油を切っておく。
- ④耐熱容器2つにブロッコリーとツナを入れ、上から牛乳をかけ、塩・こしょうを振り、チーズを乗せる。
- ⑤④を180℃のオーブンで10〜15分くらい、チーズに焼き色が付くまで焼く。
- ⑥焼き上がった⑤に、みじん切りにしたパセリを乗せる。



### 調理実習のお知らせ

- ▶内容／ズッキーニのタルト・簡単野菜料理2品
  - ▶日時／8月28日(火) 10時〜13時ころ
  - ▶場所／川湯ふるさと館
  - ▶定員／12人
  - ▶参加費／300円
  - ▶持ち物／エプロン、三角巾
  - ▶申し込み締め切り／8月23日(休)
  - 申し込み・問い合わせ先／役場保健福祉課健康推進係(栄養士) ☎482-2935(課直通)、または役場農林課農政係 ☎482-2936(課直通)まで。
- ※調理実習やレシピのことでご意見などありましたら、栄養士までご連絡ください。

## 計画停電に備えましょう

この夏(9月14日(金)までの平日)、一昨年度比マイナス7%の節電にご協力いただいておりますが、電気の需給が逼迫した場合、計画停電に踏み切ることも想定されています。

節電に取り組むと同時に、計画停電実施に備えて注意点を確認しておきましょう。

▷計画停電グループを確認／計画停電を実施する場合、前日と当日にお知らせされます。電力会社からのお知らせ

などで、あらかじめ計画停電グループを確認しておきましょう。

▷停電時の対応を想定／計画停電は2時間程度とされていますが、その間、電化製品は使用できません。また、通信関連やライフラインに影響が出たり、道路では信号機が消えたりすることも考えられます。停電時、どのように対処するかを、前もって考えておきましょう。

□問い合わせ先／役場企画財政課環境室環境政策係 ☎482-2913(課直通)まで。



かわさき りょうた 川崎 綾太 ちゃん



すずき てっぺい 鈴木 哲平 ちゃん



たけやま あおと 武山 蒼翔 ちゃん



かわかみ はるか 河上 花嘉 ちゃん



やまもと まなみ 山本 愛実 ちゃん



はた あいな 畑 愛菜 ちゃん

## 自分をがんから守るために



今月の保健師 林 結花 さん

今、日本では2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんのために命を失っています。がんは怖い病気だと思いかもしれませんが、早めに見つけて、治療すれば決して怖い病気ではありません。むしろ、がんのことを知らずに、注意を払わない方がずっと怖いことです。

### 日本人のがんの状況

日本人のがんによる死亡数は、2010年は男性が女性の1.5倍で、部位別では男性は肺がんが最も多く、次いで胃がん、肝臓がんとなっています。女性は大腸がんが最も多く、次いで肺がん、胃がんでした。全体では肺がん、胃がん、大腸がんの順となっています。

### 弟子屈町のがんの状況

弟子屈町では、がんは死因の

第1位を占めています。部位別では次のようになっています。(平成21年度)

- ①肺・気管支／7人(26%)
- ②大腸がん／6人(22%)
- ③胃がん・すい臓がん／各2人(各7%)

特に、大腸がんは増加傾向にあります。また、年代別では70歳以上が7割を占めています。

### がんから自分と家族を守るには

たばこ・アルコールの摂取、脂肪や塩分の取り過ぎが、がんの要因になることが分かっています。

がんは、初期の段階になるまでに10〜20年もの長い年月を要するといわれており、その長い間の悪い生活習慣やさまざまな要因が重なることで、ゆっくりと育っていきます。そのため、悪い生活習慣は今から少しずつ改善していくことが予防の第一歩です。

それでもがんになったときのために、がん検診でチェックすることがとても重要です。な

ぜなら、初期のうちは症状が出ないがんが多いからです。

### 弟子屈町のがん検診の効果は？

毎年、春と秋に総合検診として胃がん、肺がん、大腸がんを実施しています。また、乳がん子宮がん検診も秋(釧路がん検診センター)と冬に実施しています。その結果、どのくらいのがんが発見されているでしょうか。実は昨年度1年間では、胃がん1人、大腸がん2人、乳がん3人と、合計6人ががんが発見されました。そのうち、何と5人(83%)が初めての受診でした。昨年度に限らず、初めて検診を受けてがんが発見された方は、毎年必ずいます。

がんには自分ではならないと思う方が多いのですが、そうではありません。

万が一は、いつ起こるか分かりません。自分や家族を守るために、まず自分ができることから始めませんか？

□問い合わせ先／役場保健福祉課健康推進係 ☎482-2935(課直通)まで。





更科源蔵(さらしなげんぞう)  
●1904(明治37)年、弟子屈町熊牛原野(南弟子屈)に生まれ、1985(昭和60)年に81歳で逝去。東京麻布獣医学校を中退した後、尾崎喜八、高村光太郎に師事し、詩作を中心に郷土史、アイヌ文化研究など主に文学活動が続けた。  
▶弟子屈町で所蔵しているさまざまな資料を紹介する。

著書の検印などに使っていた自作のエゾシカ印



「ポエジイ」に改題  
至上律(第2次)の号数を引き継いで8集としている



至上律(第3次)9集~11集  
(12集未所蔵)

## 「ポエジイ」から「至上律(第3次)」

「ポエジイ」の編集と併せて1951年の年の初め、東京在住の「至上律」編集委員が集まり、新たな編集内容などを話し合っています。「ポエジイ」の編集後書きで真壁仁は「日本の現代詩のオーソドックスをききこうとして…出発した。…諸般の情勢は本誌に脱皮と飛躍の必要をせまってきた。…本誌は第二期活動に転進しようという深い

詩と評論の雑誌「至上律」は、次のような経緯をたどっています。  
▼第1次／詩誌「港街」を1928(昭和3)年2月、4集で休刊し、その号数を継承して同年7月に5集から発行。1929(昭和4)年11月の第12集で廃刊。  
▼第2次／1947(昭和22)年7月、青磁社から第1集を発行し、1949(昭和24)年2月、第7集を発行。戦時中から札幌で出版事業をしていて「至上律」の発行元であった青磁社が、戦後の出版状況の好転から東京へ移転。誌名を「ポエジイ」にし、号数を継承して8集として1951(昭和26)年2月発行。  
▼第3次／1951年10月「至上律IX」を復刊。資金不足から1953(昭和28)年8月「至上律XII」で廃刊。

決意から編まれ…。とし、新たな「至上律」は「さらに活発に詩人の社会的な活動展開に主動力となつて働きたいと思つてゐる。何よりも日本の現代詩の権威ある指標をきずくための使命を達したい…」と編集方針を語っています。  
「至上律(第3次)」は、出版社の援助は得られず、詩人たちの独力で発行することになったのです。季刊(年4冊)／定価1冊100円で、季刊400円を300円で募集を予定して出版しました。代金1年分を前納した人を会員とし、会員で無名の人でも優れた作品であれば誌面に掲載する、という広告を載せ、会員拡大に努力をしています。しかも「至上律」に掲載する作品や評論の原稿料は、無償で協力してもらっていました。それでも赤字で発行は遅れ、印刷屋の採算を度外視した協力で出版を続ける状態だったのです。  
「至上律」という誌名は創刊(第一次)したときに、ベルギーの詩人ヴェルハランの詩集から高村光太郎が命名したのですが、更科がこの誌名にこだわったのは、ヴェルハランの作品の底辺に流れている人間を賛美する人間主義、博愛主義に相通ずるところがあったからでしょうか。

みんな集まれ！

## 第9回子どもフェスティバル

楽しいイベントがいっぱいだよ！

毎年恒例となった「子どもフェスティバル」を、9月に開催します。

今年も、北海道教育大学釧路校の先生と学生の皆さんが遊びに来てくれることになりました。

子どもたちはもちろん、お父さんやお母さんも一緒に楽しみませんか？皆さんのご来場をお待ちしています！

▶日時／9月1日(土) 10時～14時

▶場所／町公民館

▶内容

- 折り紙&ペーパークラフト
- 伝承遊び
- 手作りおやつ
- ネイチャークラフト
- 乳幼児コーナー
- その他楽しい遊びなど
- 北海道教育大学釧路校によるコーナー
- 歯ピカ表彰式(13:30～)

※対象者の方には、事前に保健福祉課健康推進係から事前にご案内します。

当日は、ワゴン車で送迎を行います。(事前の申し込みが必要です)

乗車希望の方は、乗車時間や停留所などを子どもフェスティバル実行委員会にお問い合わせください。



昨年のフェスティバルの様子

1日遊んでいく方は、お弁当を持参してくださいね。冷たい麦茶(無料)は用意してあります。

問い合わせ先／弟子屈町子どもフェスティバル実行委員会 ☎ 482-5667 (役場子ども未来課子育て推進係)



図書館だより

中央2丁目4番1号  
☎ (よいほんいろいろ) 482-1616

### 新刊案内

- 「極貧！セブンティーン」 黒野 伸一／著
- 「カドが立たない断りメール・謝りメール」 木山 泰嗣／著
- 「麺のおつまみ」 おの みさ／著
- 「これが好き！ニッポンの歌」 ニッポンの歌編集部／編
- 「屋山太郎が読み解く橋本改革」 屋山 太郎／著
- 「ドレスを着た男子」 デイヴィッド・ウォリアムズ／著
- 「いつもの下着＆なでるケアで 美ラインになる！」 かなつ久美／著
- 「冥王星を殺したのは私です」 マイク・ブラウン／著
- 「怖い女」 ゴマブツ／著
- 「イエナカ菜園 室内ではじめるキッチンガーデン」 鈴木あさみ／著

### 新版 のんではいけない薬 必要な薬と不要な薬

浜 六郎／著  
多くの「薬」は「毒」である。私たちはこの「毒」でもあるものに、あまりに多くのお金を使い、その被害に遭っている。薬を監視し続けてきた医師が医療業界の間違った「常識」を打破する1冊。

おすすめの最新刊



## 全道中体連に出場！

▽ソフトテニス部／上西大地、藤江弥生、佐藤美咲、杉山明日香、辻早織、太田那菜、桐木頼子以上3年、星川海斗、青木美依奈、布施なつみ(以上2年)

▽陸上競技／濱岡浩平、西田健修(以上3年)、岡林輝、佐藤颯斗、西田千種、渡辺正太郎(以上2年)、小澤寧々、小家山春、須崎理子、野村夢叶、向ひより、山崎美玖(以上1年)

▽水泳競技／濱岡日菜(2年)

川湯中学校の濱岡日菜さん

弟子屈中学校陸上競技部

弟子屈中学校ソフトテニス部

**弟子屈中学校・川湯中学校**  
弟子屈中学校のソフトテニス部、陸上競技、川湯中学校の水泳競技の23名が、そろって北海道中学校体育大会への出場を決めました。大会はソフトテニスが8月3日～5日に北見市で行われます。陸上競技は7月27日～29日に旭川市、水泳競技が同日程で札幌市で行われました。出場者は次のとおりです。

**第10回摩周の里サイクリング**  
▶期日／9月9日(日)  
▶場所／摩周観光文化センター第2駐車場  
▶対象／どなたでも参加できますが、小学校2年生以下は保護者同伴  
□申し込み・問い合わせ先／摩周サイクリング協会事務局佐々木 ☎090-1648-9639まで。

▽濱岡凌平／6年男子100㍓・予選敗退▽敦澤賢太／6年男子80㍓ハードル・予選敗退▽小泉七海／6年女子80㍓ハードル・予選敗退、6年女子ボール投げ・予選敗退▽番場美祐／6年女子800㍓・予選敗退▽松田瑠衣／5年女子100㍓・予選敗退、5年女子走り高跳び・予選敗退▽今川愛葉／5年女子走り高跳び・予選敗退▽小杉山遥月／5年女子走り高跳び・予選敗退▽太田愛菜／4年走り幅跳び・予選敗退、4年女子ボール投げ・予選敗退▽5年女子4×100㍓リレー／松田瑠衣、青木里李香、今川愛葉、田中琴音、小杉山遥月・予選敗退

**弟子屈RC少年団**  
6月9日に行われた第30回北海道小学生陸上競技釧路地方予選会で、弟子屈RC少年団(弟子屈小学校の10人が好成績を収め、7月15日から千歳市で行われた第30回北海道小学生陸上大会に出場しました。結果は次の通りです。(敬称略)



全道大会出場メンバー

結果は次の通りです。(敬称略)

## 生涯学習だより

発行／弟子屈町生涯学習推進本部  
事務局／教育委員会社会教育課 ☎482-2948(課直通)

**弟子屈高校・公民館連携講座  
ペルセウス座流星群観望会**

三大流星群の一つであるペルセウス座流星群。年間でも常に1、2を争う流星数を誇ります。今年8月12日の深夜にかけて最も多く観望でき、条件の良いときには1時間あたり60個以上の流星が見られます。流星が活発に出現する様子を一緒に観望してみませんか。

▼日時／8月12日(日) 23時20分～24時

▼場所／摩周観光文化センター裏(多目的広場)

▼解説者／弟子屈高校 校長 宮嶋衛次 氏

※事前の申し込みは不要です。当日、現地に集合してください。

※曇天、雨天時は中止となります。

□当日の問い合わせ先／☎090-2053-4255まで。

## 横浜市金沢少年少女合唱団 てしかが演奏会

「金沢少年少女合唱団てしかが演奏会」を開催します。同合唱団は、横浜市金沢区で小学生から大学生までが在団し、結成されていきます。さまざまなコンテストにおいて優秀な成績を収め、昨年、結成40周年を迎えた歴史のある合唱団です。

演奏会では、無伴奏によるわらべ歌や卒団生による独唱などを行う予定です。ぜひ、ご来場ください。

▼主催／横浜市金沢少年少女合唱団と交流するてしかがの会

▼日時／8月21日(火) 開場13時30分 開演14時

▼場所／弟子屈中学校体育館

▼入場料／無料

□問い合わせ先／町教育委員会社会教育課 ☎482-2948(課直通)まで。

**公民館講座  
「摩周焼陶芸」  
参加者募集しています**

自分だけのオリジナル作品を作ってみませんか。

▶日時／9月3日(月) 19時～21時

▶場所／公民館講堂

▶講師／摩周焼窯元 陶芸家 森 雅子氏

▶受講料／1,000円(教材費)

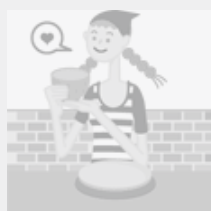
▶持ち物／エプロン・タオル

▶作品／自由(カップ・皿・茶わんなど)

▶募集定員／制限なし

▶申込締切日／8月27日(月)

□申し込み・問い合わせ先／弟子屈町公民館 ☎482-2340まで。



## 「生きがい講座」で学んでいます



中標津町郷土資料館を見学(弟子屈学級)

7月18日の弟子屈学級は「近隣町村を学ぼう！」で、標準津、中標津方面へ行き、施設見学を行いました。

標準津サーモン科学館では、サケの文化に触れながら、いろいろな魚を見学したり、チョウザメの指パク体験など、実際に魚に触れるなどしながら見学。中標津町郷土館では、この地方の文化を学んだほか、昔、実際に使用していた道具などを見学し、懐かしい時間を過ごすことができました。

7月20日の川湯学級は、合唱「声高らかに！」。歌遊びや手遊びで音楽に親しみを持ち「小さい秋みつけた」「ふるさと」「青い山脈」など、ピアノ伴奏に合わせながら楽しく歌いました。

▼8月の生きがい講座  
弟子屈学級・川湯学級合同室内小運動会「軽スポーツを通し親睦を図ろう」

8月8日(水)川湯青少年会館

## みんなの活躍を紹介

▼第65回北海道高等学校陸上競技選手権大会(6月18日から帯広市)  
▽男子100㍓・200㍓／小山内隼人(弟子屈高2年)予選敗退▽男子棒高跳び／金川竜佑(同)予選敗退▽女子100㍓ハードル／宮崎麻衣(同3年)予選敗退▽女子やり投げ／堀内美里(同)予選敗退

▼第52回北海道高等学校テニス選手権大会(6月13日から釧路市)▽女子団体／2回戦敗退▽女子ダブルス／豊島ありす(弟子屈高2年・阪口あいか(同1年)ペア・2回戦敗退、藤江葉月・坂東糸ペア(以上同2年)1回戦敗退、佐藤あゆみ・金澤映実ペア(以上同3年)1回戦敗退▽男子シングルス／佐々木亮(同)2回戦敗退▽女子シングルス／佐藤あゆみ、金澤映実・1回戦敗退

## 一度足を運んでみませんか 公民館ロビー展

「手編みサークル展」が6月26日～7月10日、「會田貞次写真展」が7月13日～27日に、公民館ロビーで開催されました。手編みサークル展では、ベストやセーター、カーデガン、帽子、ショール、ストールなど、29作品が展示されました。1つの作品に合った編み方や色使いが、訪れた方々を楽しませていました。

會田貞次写真展では、31作品を展示。道東の自然や動物たちの愛らしい表情など、癒やしのひとときを与えてくれました。

8月1日～20日は「レース編み小物展」、22日～26日は「釧根『絵手紙』移動展を開催します。

※ロビー展の作品を募集しています。個人・団体は問いませんので、絵画や写真、手芸、書道などを出



公民館ロビーで行われた會田貞次写真展

展してみませんか。お気軽に弟子屈町公民館 ☎482-2340まで、お問い合わせください。

## ①スポーツ体験教室

▶日時／8月17日(金) 9時30分～11時30分

▶場所／弟子屈小学校

※雨天時は弟子屈小学校体育館

▶内容／走り方、ストレッチング指導、ほか

▶講師／中央大学陸上部 浦田監督(バルセロナオリンピック1万メートル日本代表)、選手ほか

▶対象／町民の方、スポーツ団体の指導者・選手

▶受講料／無料

▶申し込み締め切り／8月10日(金)

## ②ニュースポーツ教室

▶日時／9月4日(火) 19時～20時45分

▶場所／弟子屈小学校体育館

▶内容／体力測定・ミニテニス・タグラグビー

▶対象／町民の方

▶申し込み締め切り／8月31日(金)

※普段運動をしていない方でも気軽に楽しめます。

※運動に適した服装で上靴を用意してください。

□申し込み・問い合わせ先／①②ともに、教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482-2948(課直通)まで。

▼第65回北海道高等学校選手権水泳競技競泳大会(7月6日から函館市)▽200㍓個人メドレー／高田穂乃香(弟子屈高1年)予選敗退▽50㍓・100㍓自由形／濱岡春菜(同)予選敗退

▼南部忠平記念陸上競技大会(7月8日から札幌市)▽小学男子4×100㍓リレー／濱岡浩平・西田健修(以上弟子屈中3年)第5位▽中学女子1千500㍓／山崎美玖(同1年)第6位▽中学女子4×100㍓リレー／須崎理子(同)・西田千種(同2年)予選敗退

▼第45回全日本シニアボウリング選手権大会(7月6日から大阪市)野田彰・個人戦75位、チーム戦55位





北国での暮らしや住宅について先輩移住者がアドバイス

## 近い将来検討したい

移住体験ツアー



先輩移住者のお宅を訪問

町では、7月6日から8日までの3日間の日程で「涼夏！ひがし北海道移住体験ツアーinてしかが」を実施しました。北海道への移住を考えている方に町内を訪れていただき、具体的に検討していただくことを目的に開催しているもので、今回で13回目。関東、関西、道内から4組7人の方が参加しました。

初日は医療施設見学として摩周厚生病院を訪問。担当者の案内のもと施設内を見学しました。また、物価の確認のためにスーパーやホームセンターを訪れました。

2日目は、移住を希望する方や実際に移住された方が多い屈斜路・コタン・南弟子屈地区を見学したほか、先輩移住者のお宅を訪問。北海道での生活について伺いました。また、ガイド同行の下カヌー体験も行い、弟子屈の大自然を体感しました。

3日目は、美留和・弟子屈原野の移住地を見学したほか、同地区に移住された方のお宅を訪問しました。先輩移住者からは、移住後の暮らしや移住に至った経緯などについてお話を聞きました。

今回も先輩移住者がツアーに同行し、参加者にアドバイスなどを行いました。参加者からは「効率よく移住地を見学できた」「先輩移住者のお宅訪問が参考になった」「弟子屈の良さを再確認でき、移住への思いが募った」といった感想が聞かれました。

## 町の話



## えこパスポートで環境に優しい旅を

観光交通の本格運行がスタート



J R摩周駅前から摩周湖に向かう摩周湖バス

弟子屈町地域公共交通活性化協議会会長・徳永町長が行う、弟子屈2days えこパスポート事業が、今年も7月14日に始まりました。

えこパスポート事業は、観光交通実証運行として2009年に開始。これまでの実績を踏まえ、今年度から町単独事業として本格運行します。えこパスポートは大人1千500円、子ども（小学生500円）で、J R釧網本線の摩周・美留和・川湯温泉間、町内路線バス、摩周湖バス、屈斜路バス、期間限定ジャンボタクシーが2日間乗り放題（乗り降り自由）というもの。公共交通機関を利用した環境に優しい旅の提案と、地域公共交通の活性化を目指します。昨年は約2千250人の方に利用いただき、好評を得ました。

今年も、10月8日（月）までえこパスポートの販売を行います。えこパスポートは、J R摩周・川湯温泉両駅内のえこパスステーションのほか、(株)ツーリズムてしかが（川湯温泉1）でも取り扱っていますので、皆さんもぜひ、利用してみてください。

J R川湯温泉前から出発する屈斜路バス

## 地域を花でいっぱい

各地で環境美化活動



花いっぱい運動推進会などによる鈴蘭交差点付近の花壇整備



日の出自治会の皆さんによる花壇整備

弟子屈町花いっぱい運動推進会（会長 筒井貴文 商工会青年部長）などの皆さんが6月16日、国道243号沿い鈴蘭地区交差点付近で、花壇の整備と植栽作業を行う「弟子屈町花いっぱいフラワーロード」事業を行いました。商工会青年部・女性部などが中心となって組織し、2005年から同事業を行っています。この日は花苗の植栽を行いました。10月までの毎月1回、除草や清掃なども行います。

7月8日には、日の出自治会の皆さんが、国道391号から摩周駅前に向かう交差点のロータリーで花壇の除草や清掃を行いました。6月17日に植栽を行った花壇の環境整備を行ったもので、18人が参加。汗ばむ陽気の中、手分けして丁寧に作業を行っていました。

## 町の話



## 地域の役に立ちたい

企業による社会貢献活動



ごみ拾いを行う明盛建設の皆さん



屈斜路湖畔のごみを集める協和建設の皆さん



道行く皆さんの目を楽しませるプランターボックス

が実施する花いっぱい運動に賛同したもので、各社20個ずつ作製。国道や摩周大橋の歩道に飾られ、観光客をお迎えしています。

(株)協和建設（高橋政廣代表取締役）の皆さんが5月25日、屈斜路湖畔のごみ拾いを行いました。社会貢献活動の一環として行ったもので、6人が参加。池の湯近くの湖畔沿い約300メートルにわたって、ごみを拾い集めました。

6月29日には、明盛建設(株)（藤田文明代表取締役）の皆さんが、鉦別川河川敷と道路沿いなどの清掃を行いました。社内安全大会の実施に合わせ、毎年行っているもので、10年以上になります。鉦路建設管理部弟子屈出張所の皆さんも加わり約40人が、上流へ向かうルートと下流に向かうルートの二手に分かれて、火ばさみと袋を手にごみを拾い集めました。

また、近藤建設(株)（近藤明代表取締役）、(株)ホクセイ（桐木茂雄代表取締役）、(株)畑中産業（畑中博代表取締役）、(株)熊谷工務店（熊谷和則代表取締役）の皆さんが、木製のプランターボックスを作製し、町に寄贈しました。町



7月8日  
雄大な初夏の摩周湖を満喫  
エコミュージアムセンターの自然ふれあい行事



川湯エコミュージアムセンター主催の自然ふれあい行事「初夏の摩周湖外輪山を歩こう」が、7月8日に行われました。参加者の皆さんは、摩周湖第1展望台から約4キロ先に広がる通称風衝草原を目指して出発。途中、ヤマブキショウマやチシマフウロ、ウツボグサなど、10種類ほどの花々を見ることができました。眼下に広がる摩周湖は穏やかな湖水をたたえ、ときおり薄く霧がかかる幻想的な姿も。摩周湖の植物や透明度に関する解説もあり、歩くだけでは分からなかった、神秘の湖の一味違う魅力に触れる1日となりました。

7月6日  
ふるさとの釧路川を豊かに  
リバープロテクション・21の会がヤマメを放流



釧路・リバープロテクション・21の会(上田光夫会長)主催によるヤマメの稚魚の放流が7月6日、摩周温泉公園の釧路川護岸で行われました。魚類資源の回復のために毎年行っているもので、釧路開発建設部釧路河川事務所や町、会員など関係者約50人が参加。弟子屈小学校(阿部典子校長)の3・4年生の児童107人も招待され、体長5センチほどのヤマメが放流されました。上田会長は「昔のように、いつでもヤマメが見られて、釣りが楽しめるよう、資源回復に努めたい」と話していました。

7月14日  
女性ならではの視点で道東を切り取る  
写・フルールの写真展



女性写真愛好家のグループ「写・フルール」(高橋米子代表・41ページ参照)の写真展が7月14日まで、川湯エコミュージアムセンターで行われました。「写・フルール ファースト展 パートⅡ」と題した写真展では、摩周湖の星空や見つけ合う白鳥、夕焼けの釧路湿原など、道東の自然や動植物をとらえた写真33点を展示。同センターを訪れる地元の方や観光客の方に、道東の魅力を発信しました。

7月13日  
有意義な交流をこれからも  
姉妹都市の鹿児島県日置市一行が来町



本町の姉妹都市・鹿児島県日置市の一行が7月13日、行政視察のために本町を訪れました。来町したのは、宮路高光日置市長や同市議会議員など14人。15日には、リニューアルオープン1周年を迎えた道の駅「摩周温泉」での交流物産展に参加するために訪れた後発隊と合流し、記念行事を盛り上げました。13日、役場を表敬訪問した宮路市長は「有意義な交流を今後も深めていきたい」と話していました。

7月17日  
みんなで住みよいまちづくりを  
社会を明るくする運動の街頭啓発



社会を明るくする運動強調月間の7月、保護司や更正保護女性会などで組織する実行委員会の皆さんによるさまざまな啓発活動が行われました。15日には、摩周の里夏まつりの会場で啓発活動を行ったほか、17日には、J A 摩周湖前とフクハラ摩周店前で買い物客にティッシュなどを手渡し、住みよいまちづくりへの理解と協力を呼び掛けました。

7月15・16日  
日置市姉妹都市交流物産展も盛況  
道の駅リニューアルオープン1周年記念イベント



昨年リニューアルオープンした道の駅「摩周温泉」の1周年を記念して、姉妹都市交流物産展が7月15・16の両日、開催されました。交流物産展では、弟子屈の地場産品のほか、本町の姉妹都市・鹿児島県日置市の特産品である薩摩焼酎やお茶、農産物、海産物も並び、連日多くの人でにぎわいました。また、両日とも先着200人に、同市名産・揚げたての「さつまあげ」が無料でプレゼントされ、訪れた方は南国の味に舌鼓を打っていました。

6月27日  
釧路川ってきれいだね、気持ちいいね  
おひさま・川湯両保育園児が川下りを体験



おひさま・川湯両保育園(清水節子園長)の年長児が6月27日、釧路川の川下りを体験しました。地域の子も一緒に、ボランティアで環境教育プログラムを提供している屈斜路ガイドステーションわか(木名瀬裕代表)の主催で、毎年行っています。ガイドが同乗したネイチャーボート4艇に28人の園児が分乗。好天のもと、水の感触を楽しみ、魚や水鳥を長めながら、屈斜路湖から釧路川美登里橋まで約3キロの川下りを楽しみました。

6月29日  
地場産品の漬物で観光客を迎えたい  
特産品加工センターがオープン



町特産品加工センターが6月29日、摩周観光文化センター隣接地にオープンし、同日オープン式が行われました。同センターは、昨年7月の道の駅「摩周温泉」リニューアルオープンを受け、地元農産物や山菜などを漬物に加工、販売したいとの要望があったことから開設されたものです。開設に先駆け6月17日には、公募で集まった70歳以上の10人で漬物製造販売組織「ばあば加工センター」(石原くに代表)を設立。地場産や野菜などの漬物を作り、道の駅で販売していきます。

7月1日  
マイ箸作りに挑戦だ！  
小・中学生向け体験活動「もりのパレット探検隊」



町内小・中学生対象の自然体験活動「もりのパレット探検隊」(川湯エコミュージアムセンター主催)の第2回目が7月1日に行われ、小学生20人が参加しました。今回のテーマは「マイ箸作りに挑戦だ!」。まずは川湯の森を歩き、箸作りに使えるような樹木の特徴や名前などを調査。堅さや重さ、匂いを感じるために、マサカリを使ってまき割りもしました。箸作りは7種類の中から自分で好みの樹種を選んでスタート。注意深く彫刻刀を動かしながら、真剣な表情で取り組んでいました。

カメラスケッチ  
広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

6月28日  
飲料商品の提供で地域防災力を強化  
伊藤園と救援物資の提供に関する協定締結



伊藤園と町の「災害等における救援物資の提供に関する協定書」手交式が6月28日、役場で行われました。式では、伊藤園北海道地区営業部の唐沢進治地区営業部長と徳永町長が協定書を交わしました。協定に基づき、役場ロビーには災害救援型自動販売機が設置されました。災害などの緊急時には、自家発電機能を有した同自販機内の飲料商品が無償提供されるほか、同社から飲料水の供給を受けることとなっています。

6月30日  
川下りで地元の自然の素晴らしさを再確認  
カヌーガイドによるリバーフェス



釧路川リバーフェス'12(同実行委員会(土田祐也実行委員長)主催)が6月30日、釧路川源流部で開催されました。町の皆さんに地元の素晴らしい自然を体験してほしいと、町内のカヌーガイドの皆さんによって開催されているもので、今年で4回目です。昨年に引き続き、東日本大震災のチャリティーイベントとして開催され、町民の皆さん85人が参加。カヌーで屈斜路湖を出発し、約3キロの釧路川下りを楽しみました。参加費の大部分と会場で寄せられた募金合わせて70,512円が、義援金として日本赤十字社を通して寄付されました。





うらた しおん ちゃん  
(6さい)

ケーキやさんに なりたい  
おともだちが いっぱい。  
みんなで ケーキやさんに  
なって チョコレートケー  
キやショートケーキ まっ  
ちやのケーキを つくるの。

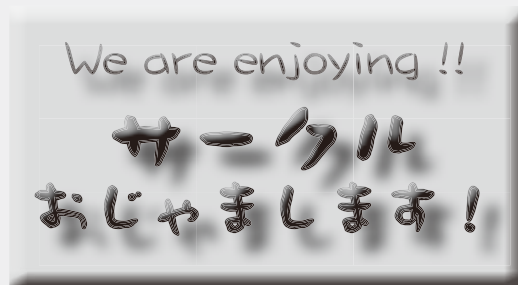


おひさま保育園のおともだち



たち せいしろう くん  
(6さい)

かっこいい ロボットが  
だいすき。ロボットを つ  
くる ひとに なりたいな。  
ロボットに おともだちを  
たくさん のせて うちゅ  
うに いくんだ。



写・フルール  
代表・高橋 米子 さん  
会員・6人



写・フルールの皆さん  
後列左端が代表の高橋さん

写フルールは、2011年12月に発  
足した写真愛好家のグループです。メ  
ンバーは全員女性。道東の自然を中心  
にそれぞれが撮影テーマを持ち、普段  
は個人で撮影を行っています。月に  
2回集まって情報交換を行っています  
。また、1年に1回、撮影会も行っ  
ているそうです。

発足のきっかけは、グループ結成前



写真展会場で

代表の高橋さんは「写真には出会い  
があると思っています。メンバーとの  
出会いもそうですし、被写体との出会  
いもそう。教えても  
らった場所に行っ  
ても、同じ写真は取  
れませんが、それが  
また向上心につな  
がります。今後も写  
真を通して、道東の  
魅力を紹介してい  
きたいです」と話し  
ていました。

に3人で開催した写真展。写真展を  
見に来た方々に声をかけたところ  
ろ、撮影に興味のあった方が同じ先生  
に師事するようになって、現在のメン  
バーになりました。女性グループとい  
うことで、自然の中でも最も身近にあ  
る被写体「花」を意味するフランス語「フ  
ルール」がグループ名となりました。  
メンバーの写真歴は1〜10年、撮り  
たいものも個々それぞれのことです  
が、女性ならではの和気あいあいとし  
た活動を楽しんでいます。グループ  
の魅力について「メンバーがみんな優  
しい。撮る写真のレベルの高さとの  
ギャップがいい」「会の中で刺激があ  
り、高め合える」「メンバーが撮影した  
場所に行って、自分の目で感じたもの  
を撮りたいと思うなど、感動がある」  
などの声がありました。

代表の高橋さんは「写真には出会い

## きれいな花とともに育て 思いやりの心 学校や幼稚園・保育園で人権の花運動



川湯中学校



弟子屈小学校



摩周丘幼稚園



美留和小学校



和琴小学校

町では、平成24年度人権の花運動として、町内小学校  
6校・中学校2校・摩周丘幼稚園・おひさま、川湯両保育  
園などに花の苗を配布しました。

人権の花運動は、子どもたちの情操を豊かにし、思い  
やりの心を育むことを目的に行われています。各校・園  
では、子どもたちが協力してサルビアやマリーゴールド  
などの苗を、花壇やプランターに植えました。今後も  
子どもたちが花の世話を行っていきます。

☎ 問い合わせ先／役場町民課町民相談係

☎ 482-2934 (課直通) まで。

### 人権に理解を深めてほしい 夏祭り会場で啓発活動

弟子屈町人権擁護委員の朝日英明さん、小澤修子さん、小泉裕  
さんが7月15日、摩周の里夏まつりの会場となった役場前駐車  
場で、人権に関する啓発活動を行いました。

人権擁護委員の皆さんは、地域の皆さんの人権に関する相談  
に応じています。啓発活動は、たくさんの方に人権について関心  
を持ってほしいと行ったもの。クリアファイルなどを手渡しな  
がら「思いやりの心を大切に」と呼び掛けていました。



来場客に人権の大切さを訴える



## 休日公証相談を行います

▼日時／8月18日(土) 10時～16時  
場所／釧路公証人役場(釧路市末広町7丁目2番地 金森ビル)

▼相談内容／遺言・相続・任意後見・尊厳死宣言、お金の貸し借り、賃貸借、離婚に伴う養育費・慰謝料・財産分与など。

▼相談料／無料

▼申し込み方法／相談を希望される方は、8月17日(金)までに電話で予約してください。

□予約・問い合わせ先／釧路公証人役場 ☎ 0154-21365 まで。

## 中小企業大学校で研修を受けませんか

中小企業大学校旭川校は、国の中小企業施策に基づいて設立された人材育成機関です。独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道支部の管轄下にあり、北海道の中小企業を人材育成面から支援しています。さまざまな研修を用意していますので、受講して企業の経営力を高めませんか。

▼9月開講／「チームで進める業務改善講座(3日)」「4日(火)／管理者・管理者候補対象」成果を上げる！営業部門リーダー

▼貸出場所／町公民館

▼貸出料金／無料

□申し込み・問い合わせ先／町公民館 ☎ 482-2340 まで。

## 入国警備官採用試験を行います

▼受付期間／郵送・持参は8月7日(火)当日消印有効まで、インターネットは8月2日(木)受信分まで。

▼一次試験／9月30日(日)

※社会人を対象とした試験も行います。受験資格など詳しくは、お問い合わせください。

□申し込み・問い合わせ先／法務省札幌入国管理局 ☎ 011-261-7502 まで。

## 刑務官採用試験を行います

▼受付期間／郵送・持参は8月7日(火)当日消印有効まで、インターネットは8月2日(木)受信分まで。

▼一次試験／9月23日(日)

※武道訓練者、社会人を対象とした試験も行います。受験資格など詳しくは、お問い合わせください。

□申し込み・問い合わせ先／法務省札幌矯正管区 ☎ 011-783-5083 まで。

生活情報をみなさんにお知らせ!

## Information

インフォメーション

## 連絡先

- 役 場 ☎ 482-2191
- 川湯支所 ☎ 483-2043
- 屈斜路支所 ☎ 484-2052

⑥1200 URL <http://www.smr.go.jp/inst/ashikawa/> へ。

## 道の苦情審査委員制度をご存じですか

道が行った業務や制度の内容を審査する「北海道苦情審査委員制度」があります。苦情審査委員が皆さんに代わり、道の機関に対し中立的な立場で必要な調査などを行います。

皆さんの利害に関わる苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。審査の結果が出るのは、約2カ月後です。

## 外来種駆除を手がけてみませんか

川湯エコミュージアムセンターでは、自然ふれあい行事「川湯から外来種・オオハンゴンソウ」をなくそう」の参加者を募集しています。

▼期日／9月2日(日)

▼集合・解散場所／川湯エコミュージアムセンター

▼参加費／300円(保険代)

▼定員／20人

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

□申し込み・問い合わせ先／川湯エコミュージアムセンター

☎ 483-4100 まで。

## 釧路短期大学公開講座を開催

釧路短期大学では、子育て支援講座「日本昔話」今に繋がる子育て、親育ち」を開催します。

▼日時・内容

●8月22日(水) 10時30分～正午

「豊かな人間関係、言葉の魅力、想像をかき立てるストーリー」

●9月19日(水) 10時30分～正午

「世代を超えて繋がつていく人間の知恵、生きる知恵」

□申し込み・問い合わせ先／釧路短期大学幼児教育学科准教授

短期大学生涯教育センター ☎ 0154-5092 まで。

## 供託の申請がパソコンですぐできます

供託の申請は、インターネットでもできます。「供託ねっと」(<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/kyoutakunet/top.html>)の「供託かんたん申請を利用すると、法務局に行かなくても申請ができますので、ぜひご利用ください。

□問い合わせ先／釧路地方法務局供託課 ☎ 0154-5016 まで。

9102

## 音楽CDを貸し出しします

町では、町内の音楽愛好家などの皆さんが制作した音楽CD「ふるさと祭りに恋をすれ」の寄贈を受け、このほど、無料貸し出しを始めました。北海盆唄やソラン節を弟子屈風にアレンジしたオリジナル音楽で、盆踊りや各種イベントの際などに使用することが出来ます。

興味のある方は、ぜひ、ご活用ください。

▼CDタイトル／ふるさと祭りに恋をすれ

▼収録曲／2曲(ふるさと祭りに恋をすれ・ソラン弟子屈)

文化センターガイド  
8月 アリーナ町民開放日

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
区	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
分				◎			休				◎		休			
日	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1
区	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
分		◎	◎		休				◎	◎		休				

◎＝全面 休＝休館日  
(時間帯は18:00～21:00です)

7月6日現在の予定ですので、町民開放利用を希望する方は、文化センターにあらかじめお問い合わせください。

## 今月の主な行事予定

- 1～4日 北海道高等学校剣道連盟夏季合宿
- 5日 釧根地区バドミントン協会
- 8～10日 幣舞中学校バスケットボール部
- 11・13日 弟子屈高校バドミントン部
- 12日 ビックリキッキー杯ソフトバレーボール大会
- 26日 おひさま保育園運動会(雨天時)
- 31日 北海道障害者スポーツ大会 準備

問い合わせ先  
釧路圏周観光文化センター ☎ 482-1811

8月 川湯屋内プールのお知らせ  
☎ 483-2072

## 背泳ぎ教室(一般成人)

◇日時／4、11、18、25日 14時～14時45分

## がんばれ水泳教室(25メートル泳げる成人)

◇日時／1、3、⑧、10、⑬、17、⑳、24、㉑、31日 14時～14時45分

※○は送迎バスあり(13時10分 公民館前発)

## 水中運動教室(一般成人)

◇日時／2、9、16、23、30日 14時～14時45分  
※全てバスあり(13時10分 公民館前発)

## 初心者水泳教室(一般成人)

◇日時／5、19、26日 14時～14時45分

## 水中ジョギング教室(一般成人)

◇日時／1、8、15、22、29日 10時30分～11時15分  
3、10、17、24、31日 19時～19時45分

## フリー教室(幼児・小学生教室参加の保護者)

◇日時／4、5、11、18、19、25、26日 10時～11時30分

## 幼児水泳教室(幼児4～5歳)

◇日時／4、5、11、18、19、25、26日 10時～10時40分

## 小学生水泳教室(初めて水泳を習う小学生)

◇日時／4、5、11、18、19、25、26日 10時45分～11時30分

## 選手コース(摩周スイミングスクール所属)

◇日時／1、2、3、4、5、8、9、10、11、15、16、17、18、19、22、23、24、25、26、29、30、31日 15時～17時



## 利用料

- 小・中・高校生／無料
- 一般／520円(税込み)

## 休館日

- 今月の休館日  
(6、7、12、13、14、20、21、27、28日)

毎月第2・4土曜日は  
無料開放日!

## 開館時間

- 10時～17時(水・木・土・日)
- 10時～20時(金)



北海道シェイクアウトに参加ください

道では、8月30日(木)の総合防災訓練で北海道シェイクアウトを行います。北海道シェイクアウトは、地震による落下物や家屋などの倒壊から身を守る訓練で、訓練開始の10時に合わせて、身を守るための基本的な行動を1分間行っていたください。特別な準備などは不要ですので、学校や企業、町内会など、たくさんのご参加をお願いします。

□申し込み問い合わせ先／北海道釧路総合振興局地域政策部地域政策課 ☎0154-439144まで。URL <http://www.shakeout.jp/>

エコミュージアムゼンター特別企画

川湯エコミュージアムセンターでは8月1日(水)～8月31日(金)、親子で楽しめる夏休み特別企画を実施中です。自由研究にもご利用ください。8月12日(日)～14日(火)は、21時まで開館しています。

▼夏休み特別企画

- 自然素材でストラップを作ろう！
- アイヌ文様切り絵体験
- 企画展「阿寒国立公園に息づくアイヌブリ(アイヌの習慣)」

夜間特別開館

ナイトウォーキング(夜の川湯の森を探検します)／8月12日(日)～14日(火)、いずれも20時から約30分

●ケナシ演奏会(笠谷俊一氏)／8月13日(月) 20時～20時40分 先着30人(無料)

□問い合わせ先／川湯エコミュージアムゼンター ☎48314100まで。

8月の町税などの納期限

今月の町税などの納期限は次のとおりです。納め忘れのないようにしましょう。

- ▶町・道民税2期 8月31日(金)
- ▶国民健康保険税3期 8月31日(金)
- ▶後期高齢者医療保険料3期 8月31日(金)
- ▶介護保険料2期 8月31日(金)

夜間納税窓口を開設

日中、仕事などで役場に来られない方々のために、次の日程で『夜間納税窓口』を開設します。ぜひ、ご利用ください。

- ▶開設日／8月22日(水)
  - ▶開設時間／午後8時まで
  - ▶開設場所／役場庁舎・川湯支所
- 問い合わせ先 役場税務課 ☎482-2914 (課直通)まで。



- 亡父(加藤崇)の捜索に対してのお礼として。
- 古屋 勝 様(美里4)
- ▼現金 10万円
- 亡父(古屋常夫)が生前、町にお世話になったお礼として。
- 藤田 文明 様(桜丘3)
- ▼現金 100万円
- 亡父(藤田章)が生前、町にお世話になったため。
- 伊藤 浩 様(神奈川県)
- ▼現金 5万円
- 町の発展に利用してほしい。
- 藤野 トヨ 様(湯の島1)
- ▼現金 30万円
- 亡夫(藤野昭高)が生前、町にお世話になったお礼として。
- 市山 裕之 様(屈斜路)
- ▼自主制作の音楽CD「ふるさと 祭りに恋をすれ」 30枚
- CDを活用してまちづくりと観光振興に役立ててほしい。

管内職員採用資格試験のお知らせ

平成25年度釧路管内町村職員の「一般事務職」「専門職(土木)」の採用資格試験が行われます。

- ▶試験区分／高校卒(短大・専門学校卒および短大・専門学校在学中を含む)、大学卒
- ▶受験資格／高校卒は平成元年4月2日～平成7年4月1日に生まれた方。大学卒は昭和59年4月2日～平成3年4月1日に生まれた方。

- ▶採用予定町村・採用予定者数／右の表のとおり

※高校卒・大学卒を問わず。

- ▶一次試験／10月14日(日)

- ▶試験場所

釧路東高等学校(釧路町富原3番地1)

- ▶二次試験

11月中旬～12月中旬(採用予定各町村役場)

- ▶受け付け締め切り

8月17日(金)

- ▶受付時間／9時～17時(月～金曜日)

※受験手続きなど、詳細はお問い合わせください。

町のホームページ(<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>)にも、受験手続きなどを掲載しています。

- 受け付け・問い合わせ先／役場総務課職員係 ☎482-2912 (課直通)まで。

	一般事務職	専門職(土木)	各町村計
釧路町	2		2
厚岸町	12	2	14
浜中町	3		3
標茶町	1	1	2
弟子屈町	5		5
鶴居村	4		4
白糠町	5	1	6
合 計	32	4	36

町営住宅 入居者を募集します

役場では、次の期間で町営住宅入居者を募集します。入居者は、条件を備えている方から、困窮度などに応じて決定します。

- ▶受付期間／8月2日(木)～8月9日(木)(土・日曜日を除く)

- ▶受付窓口／役場建設課管理係・川湯支所

- ▶入居時期／8月下旬～9月上旬の予定

- ▶入居敷金／住宅料(月額)の3倍の額(緑団地単身者用は住宅料の2倍の額)

※入居要件、入居基準など、詳しくはお問い合わせください。

※入居しようとする方、同居しようとする親族などが暴力団員である場合は、入居が認められません。

- 問い合わせ先／役場建設課管理係 ☎482-2941 (課直通)まで。

公募対象住宅一覧表					
団地名・構造	建設年度	規模	月額住宅料	戸数	備考
新泉ヶ丘団地(木造平屋建)	H17	3LDK	26,800～39,900円	1	77.90㎡
※みはらし台団地(中層耐火4階建)	S54	3DK	15,900～23,700円	1	62.18㎡(1階)
美留和団地(簡易耐火平屋建)	S52	3DK	9,000～13,400円	1	53.61㎡
古丹団地(簡易耐火平屋建)	S44	2DK	3,900～5,800円	1	31.72㎡
緑団地(簡易耐火2階建)	S51	3DK	10,800～16,100円	2	59.99㎡
※緑団地単身者用(中層耐火3階建)	H6	1DK	30,000円	3	47.40㎡(2・3階)

注1 ※印の団地は、管理費が毎月200～3,000円程度かかります。(団地によって異なります)

注2 場合によっては募集内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

釧路司法書士会会員

土地・建物の売買・相続等の登記は司法書士へ

司法書士 宮越昭一事務所

事務所／標茶町開運2-35 ☎485-2107 FAX485-2108

自宅／弟子屈町高栄1-1-21 ☎482-2457

(広告)

おはなしはらっぱ

8月

テーマ『なつがいっぱい!』

☆4日／『ぽっかりつきがでました』 ほか2冊

☆11日／『かんからかん』 ほか2冊

☆18日／『どろんこ どろんこ』 ほか2冊

☆25日／『ぼくねえ てんとうむし』 ほか2冊

○時間／午後1時～ ○場所／弟子屈町図書館

おはなしはらっぱは毎週土曜日午後1時! みんな集まれ!

2012' 8月のイベント案内

ラン♪ラン♪ スタンブラリー☆セール

- ▶期間／8月1日(水)～8月31日(金)

- ▶実施要領／上記期間中、加盟店で買い物をすると、500円ごとにスタンプを1つ押印します。スタンプは同じ加盟店のものを何回押印してもOK!!満点カードでのお買い上げの場合は、カード1枚につき5つ追加で押印します。スタンプの数によって、抽選で商品券を進呈します。どの『商品券』を狙うかは、お客さまの自由です。応募用紙は、加盟店へ提出してください。

★賞品★

スタンプ40個以上	10,000円の商品券	5人
スタンプ30個以上	5,000円の商品券	10人
スタンプ20個以上	3,000円の商品券	20人
外れた方の中から	1,000円の商品券	50人

※内容について変更の場合がありますので、詳しくは新聞折り込みチラシなどでご確認ください。

協同組合 摩周湖スタンプ会 ☎482-5770 弟子屈町商工会館内

ご家族で利用してみませんか?

どさんこ・子育て特典制度

道と市町村が協働して子育て中の皆さんを応援する「どさんこ・子育て特典制度」。全道地域協賛店には、テーマパークやキャンプ場などもあります。ご家族で利用してみませんか。

全道協賛店の一覧については、役場内掲示板か道のホームページ(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/dosanko/kosodatetokutennseido.htm>)をご覧ください。

町内の観光施設も協賛しています。家族で町内観光を楽しみながら、特典サービスを受けてみませんか。

- ▶町内の協賛施設(認証カード提示で特典が受けられます)

〈町地域〉

- キッチン「香川」／お子さんにソフトドリンクサービス
- そば処「出雲」／お子さんに粗品プレゼント

〈全道地域〉

- 摩周湖レストハウス／買い物をしたお客さまに粗品プレゼント
- 硫黄山レストハウス／買い物をしたお客さまに粗品プレゼント
- 900草原レストハウス／レストランで食事をしたお客さまに粗品プレゼント
- 温泉民宿「北の大地」／日帰り入浴・宿泊料金割引
- 温泉浪漫の宿「湯の閣」／日帰り入浴料金割引

※0歳～小学校6年生までのお子さんがあるご家庭が対象となります。

※転入・出産などで認証カードがお手元にない方には、こども未来課で配布しています。

※協賛していただける施設・店舗などを随時募集しています。協賛される方は、ご連絡ください。

- 問い合わせ先／役場こども未来課児童福祉係 ☎482-2921 (課直通)まで。



# Monthly Schedule

今月のこよみ

日	月	火	水	木	金	土
<small>記号の見方</small> <small>健</small> ～健診や子育て相談など <small>行</small> ～行政相談、人権相談 <small>保</small> ～保育園開放など <small>支</small> ～子育て支援センター開放など <small>税</small> ～税の納期など <small>備</small> ～イベント、その他			1	2	3	4
5	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園・9:00～) <small>支</small> ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯ふるさと館・9:30～11:30)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	11
12	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 9・10カ月児相談(福祉センター・10:00～)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園・9:00～)	<small>マ</small> マタニティ教室(福祉センター・10:30～)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>行</small> 行政相談(公民館・13:00～)	18
19	<small>弟</small> 弟子屈神社例大祭[21日まで]	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園・9:00～) <small>乳</small> 乳児・3歳児健診(福祉センター・9:15～) <small>フ</small> フッ素塗布(福祉センター・10:00～) <small>予</small> 予防接種「BCG」(福祉センター・14:30～) <small>夜</small> 夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	<small>親</small> 親子遊び「粘土遊び」(子育て支援センター・9:30～11:30) <small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・14:00～16:30)	25
26	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～) <small>川</small> 川湯神社例大祭[29日まで]	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園・9:00～) <small>支</small> ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯ふるさと館・9:30～11:30)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>マ</small> マタニティ教室(公民館・13:30～)	<small>支</small> ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>町</small> ・道民税2期、国民健康保険税3期、後期高齢者医療保険料2期納期限	

■問い合わせ先／保保健福祉課 ☎482-2935・行町民課 ☎482-2934・税税務課 ☎482-2914・保おひさま保育園 ☎482-2444・支子育て支援センター「ひなたぼっこ」 ☎482-5667

▼お手紙をいただきました。誤り(本来あってはいけないうえすが)の指摘から、編集後記に対する感想まで、隅々まで読んでくださっているのだなと、ありがたく思いました。匿名のお手紙でしたので、ここでお礼申し上げます。▼皆さんもぜひ、感想などお寄せください。(宮田)

## 編集後記

小林 サツ子さん 83歳 川湯温泉5  
永江 榮子さん 78歳 川湯温泉4  
山本 亀吉さん 81歳 美留和  
須崎 和重さん 49歳 高米4  
古屋 常夫さん 89歳 川湯温泉5  
藤野 昭高さん 93歳 湯の島1  
原 知枝美さん 86歳 高米2  
二川 好和さん 73歳 鈴蘭4  
長島 勇さん 79歳 桜丘3  
中村 キエさん 94歳 泉4  
田畑 暮菊子さん 90歳 鋤別  
佐々木 與次郎さん 89歳 桜丘3  
小森 利男さん 74歳 高米4  
金子 正男さん 71歳 泉2  
加藤 崇さん 84歳 泉3  
折手 重盛さん 80歳 熊牛原野

## お悔やみ申し上げます

更科 遥音ちゃん 女(知也) 高米4  
中澤 俐音ちゃん 女(好喜) 鋤別  
藤原 大翔ちゃん 男(光昭) 美里4  
原 歌音ちゃん 女(良幸) 泉3  
粥川 心愛ちゃん 女(猛) 泉1  
神子島 未映ちゃん 男(智樹) 朝日1

## お誕生おめでとうございませう

●人口計 8,126人 (マイ30)  
●世帯数 3,996世帯 (マイ7)  
●男女 男 3,861人 (マイ22) 女 4,265人 (マイ8)

## 人のうごき 6月末現在

# ひとつになつたよ



あらき ゆあ ちゃん  
荒木 結愛 ちゃん



こいずみ しあと ちゃん  
小泉 心跡 ちゃん



なかむら かいり ちゃん  
中村 魁李 ちゃん



やまこし ゆうや ちゃん  
山越 優哉 ちゃん

## 弟子屈中学校で夜間火災防ぎょ訓練を実施

弟子屈消防署と弟子屈消防団は7月4日、弟子屈中学校で夜間火災防ぎょ訓練を行いました。

訓練は、弟子屈中学校に併設する学校給食センター厨房からの火災想定で行われ、消防車6台を実際に近隣に配置。放水訓練を中心とした消火活動を行いました。

夜間の火災活動の流れや、状況に合わせた最善の消火活動を確認し、消防職員と消防団員の連携を高めました。



放水を行う消防団員

## 危険物取扱者試験準備講習会を開催します！

8月26日(日)に行われる危険物取扱者試験に伴い、弟子屈消防署では8月20日(月)から24日(金)の5日間、準備講習会を開催します。学生から一般の方まで、年齢や職種は関係なく受講することができます。就職活動にも有利ですので、この機会にチャレンジしてみたいいかがですか。受講希望の方は、弟子屈消防署までお気軽にお問い合わせください。

※参加者が2人以下の場合、講習会を行わない場合もあります。



火事と救急は119番  
弟子屈消防署  
☎482-2073 E-mail:teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp



6月末までの出動件数  
火災 4件  
救急 242件